

# 令和元年東日本台風（台風第19号） に伴う浸水被害への市の取組に関する 市民説明会

羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）  
調布幹線流域（調布排水樋管の流域）

令和4年7月29日、30日

調布市  
粕江市

# 次第

1. これまでの説明経過
2. 令和元年東日本台風（台風第19号）の概要
3. 前回調布市住民説明会（令和3年3月最終報告）の概要
4. 再度災害防止に向けた中長期的な浸水対策（ハード対策）
5. 浸水被害軽減に向けたその他の取組
6. 質疑応答
7. 意見募集

※1)再度災害防止とは  
過去の災害時と同様の降雨により、再び同規模の被害が生じることを防止すること

# 1. これまでの説明経過

# 1-1. これまでの説明経過（調布市）

- ・ 令和元年10月12日～13日  
台風第19号による被災
- ・ 令和元年11月4日  
『台風第19号における被害状況及び被災者支援についての住民説明会』
  - ・ 市内の被害状況の報告及び住居や家財に被害を受けた方への支援制度についての説明
- ・ 令和2年4月30日  
『台風第19号の水害対策中間報告』（ホームページでの報告）
  - ・ 原因究明経過報告
  - ・ 浸水被害軽減に向けた当面の対策について
- ・ 令和2年10月30日、31日  
『令和元年台風第19号に伴う浸水被害に関する住民説明会』（令和2年10月中間報告）
  - ・ 浸水発生時の検証
  - ・ 浸水被害軽減に向けた当面の対策
  - ・ 最終報告までの課題
- ・ 令和3年3月12日、13日  
『令和元年台風第19号に伴う浸水被害に関する住民説明会』（令和3年3月最終報告）
  - ・ 浸水被害軽減シミュレーションのまとめ
  - ・ 今後の予定（短期的対策、中期的対策）
  - ・ 避難対策



令和元年11月4日 住民説明会



令和元年3月12日 住民説明会

## 1-2. これまでの説明経過（狛江市）

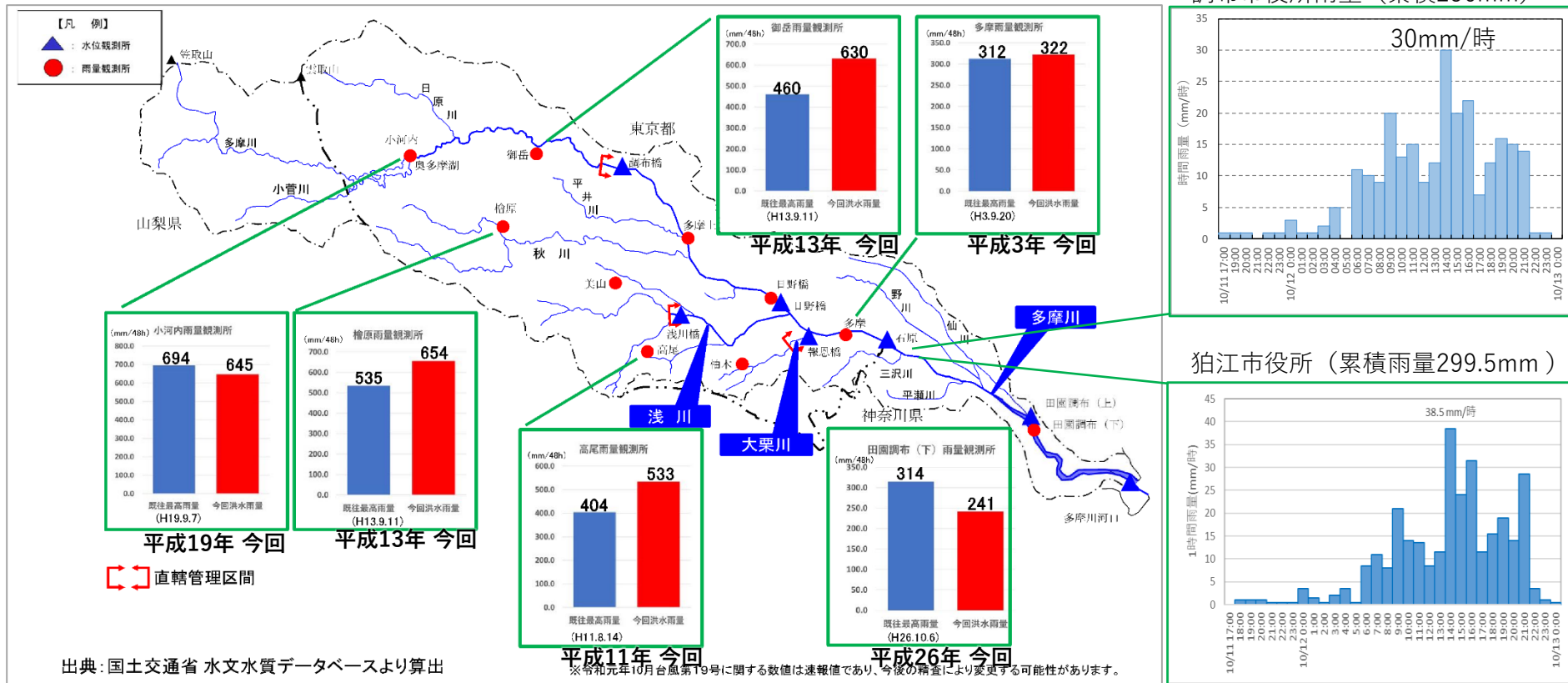
- ・ 令和元年10月12日～13日  
台風第19号による被災
- ・ 令和元年11月9日  
『台風第19号に伴う排水樋管（堤防を横断する水路）等に関する説明会』
  - ・ 台風第19号の概要
  - ・ 排水樋管の概要と操作状況について
  - ・ 今後の対策について
  - ・ 被災に伴う各種減免制度等について
- ・ 令和2年4月  
令和元年東日本台風に伴う浸水被害対策  
中間報告（書面開催）
- ・ 令和2年9月18日、19日  
『令和元年東日本台風に伴う浸水被害への市の取組みに関する説明会』  
（令和元年東日本台風に伴う浸水被害対策最終報告）
  - ・ 狛江市の下水道・樋管の概要
  - ・ 令和元年東日本台風（台風第19号）及び被害の概要
  - ・ 台風時の水防活動
  - ・ 浸水シミュレーション結果
  - ・ 課題と今後の方向性

## 2. 令和元年東日本台風 (台風第19号) の概要

# 2-1. 降雨の基礎情報

## 令和元年東日本台風（台風第19号）の概要

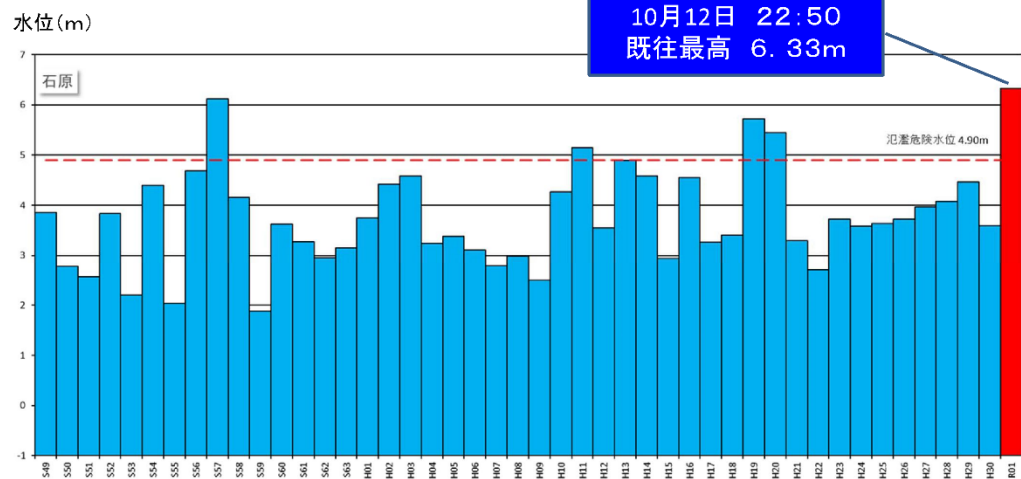
- ◆ 小河内・檜原・御岳において、48時間雨量が600mmを超え、檜原・高尾・御岳・多摩においては、観測を開始してから最大の雨量を観測
- ◆ 調布市役所における観測雨量は、最大30mm/時、累積雨量256mm
- ◆ 狛江市役所における観測雨量は、最大38.5mm/時、累積雨量299.5mm



## 2-2. 水位等の基礎情報

### ■ 多摩川水位の状況

- ◆ 多摩川の基準地点である石原水位観測所（東京都調布市）においては、氾濫危険水位を超過し、10月12日22時50分には、**既往最高（※1）のピーク6.33m**の水位を記録



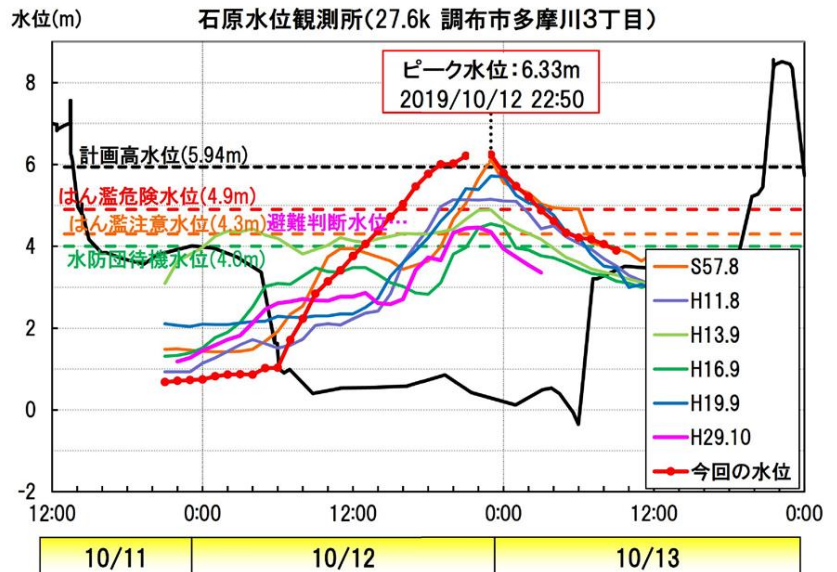
出典：国土交通省 水文水質データベースより算出

※1 国管理以降にて集計

※2 令和元年10月台風第19号に関する数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります。

出典：多摩川緊急治水対策プロジェクト（国土交通省HP）

- ◆ 10月12日13時に水防団待機水位である4.0mを超過し、その後も水位が上昇
- ◆ 10月12日13時50分に避難判断水位及び氾濫注意水位である4.3mを超過し、18時40分に**計画高水位である5.94mを超過**
- ◆ さらに水位が上昇し、石原水位観測所において22時50分に観測した6.33mをピークに、その後水位が低下

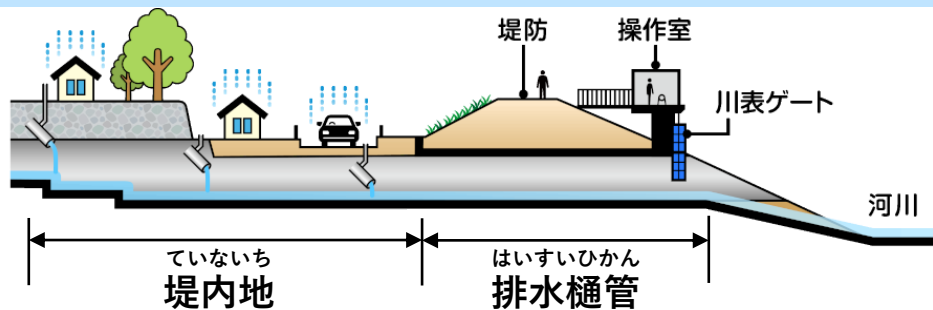




# 3. 前回調布市住民説明会 (令和3年3月最終報告) の概要

# 3-1. 排水樋管

排水樋管（はいすいひかん）とは？  
堤防の中を横断して作られた水路で、河川からの水の逆流を防ぐ堤防の効用を備えた施設  
堤内地の地表に降った雨水などを河川へ排水することを目的として設置するもの



ちょうふはいすいひかんりゅういき  
調布排水樋管の流域



ろくごうはいすいひかん りゅういき  
六郷排水樋管の流域



## 3-2. 調布幹線流域（調布排水樋管の流域）



調布排水樋管

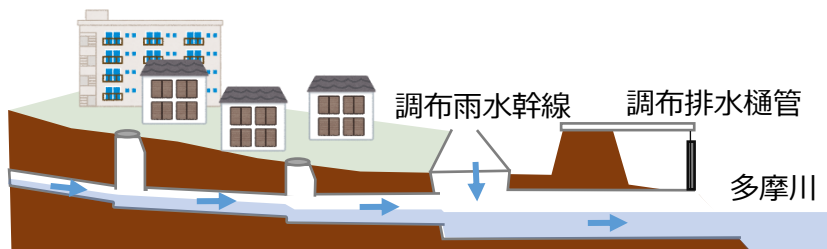


項目	諸元
設置位置	多摩川左岸24.970km (染地2丁目52番地)
設置年月	昭和49年3月
流域面積	約593ha
樋管種別	排水
樋管構造	幅4.0m × 高さ4.0m × 長さ 25.0m × 2連
樋管敷高	A.P.+21.225 (T.P.+20.091)
ゲート形式	鋼製ローラーゲート
操作方法	電動式

# 3-2-1. 調布幹線流域における浸水メカニズム 1

## ■ 調布幹線流域における浸水発生に対する検証結果

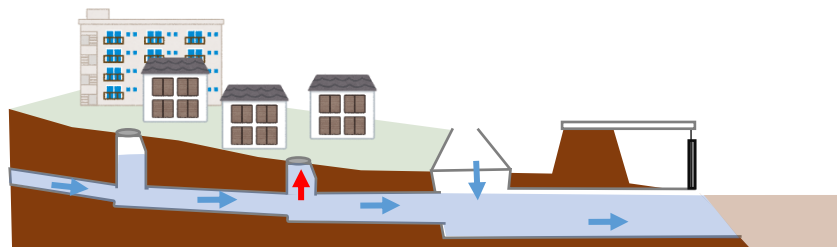
① 初期段階では  
順調に多摩川へ排水



平時



② 調布幹線の水位上昇により排水能力が低下し低地部で浸水発生

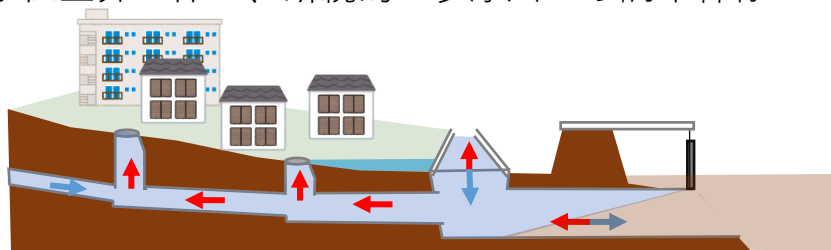


17時半  
から

浸水



③ 多摩川の水位が上昇し、調布幹線に流入する水路にて逆流が発生して、浸水拡大  
その後の多摩川の水位上昇に伴い、断続的に多摩川から調布幹線への逆流が発生



21時20分  
ごろ



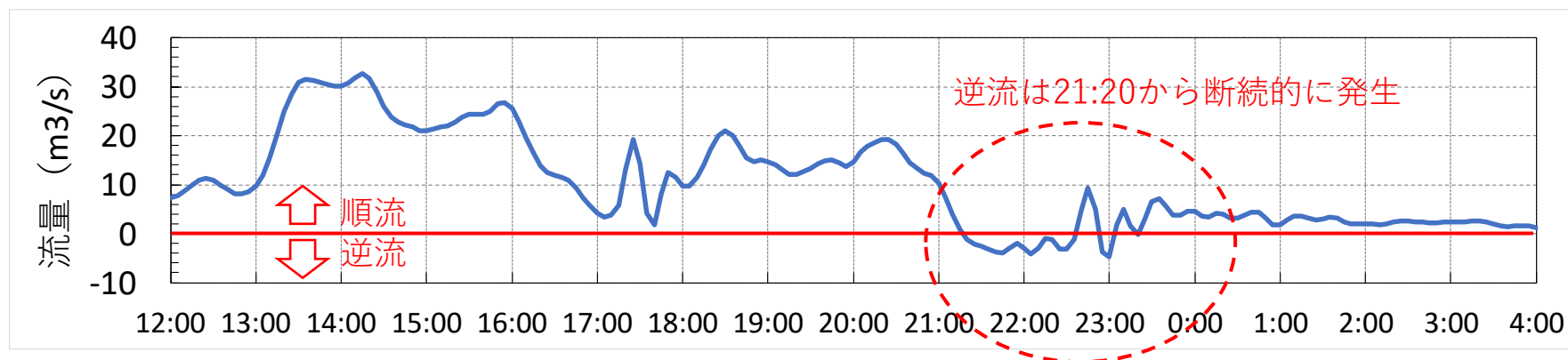
- まとめ
- ・ 多摩川から調布幹線への逆流は発生したものの、水位上昇は調布幹線内で収まり調布幹線からの溢水は生じていない
  - ・ 調布幹線の水位上昇に伴う水路への逆流により、低地部にて水路から溢水発生

## 3-2-1. 調布幹線流域における浸水メカニズム 2

### ■令和元年東日本台風（台風第19号）のシミュレーションにおいて発生したとされた調布幹線の逆流現象について

- 令和元年東日本台風（台風第19号）時の調布幹線の流れを、詳細な解析により確認した。
- その結果、逆流は長時間継続して発生したのではなく、流れが停滞状態となることにより、順流と逆流が交互に繰り返される状態であった。
- これは、水位の微妙な変動により、調布幹線内の水位が上昇すると多摩川へ排水し、水位が下がると逆流するという状況が交互に生じていたためである。
- このように、多摩川から調布幹線へ逆流は発生したものの、水位上昇は調布幹線内で収まり、調布幹線からの溢水は生じていない。

調布幹線流量（令和元年東日本台風（台風第19号）再現計算結果）

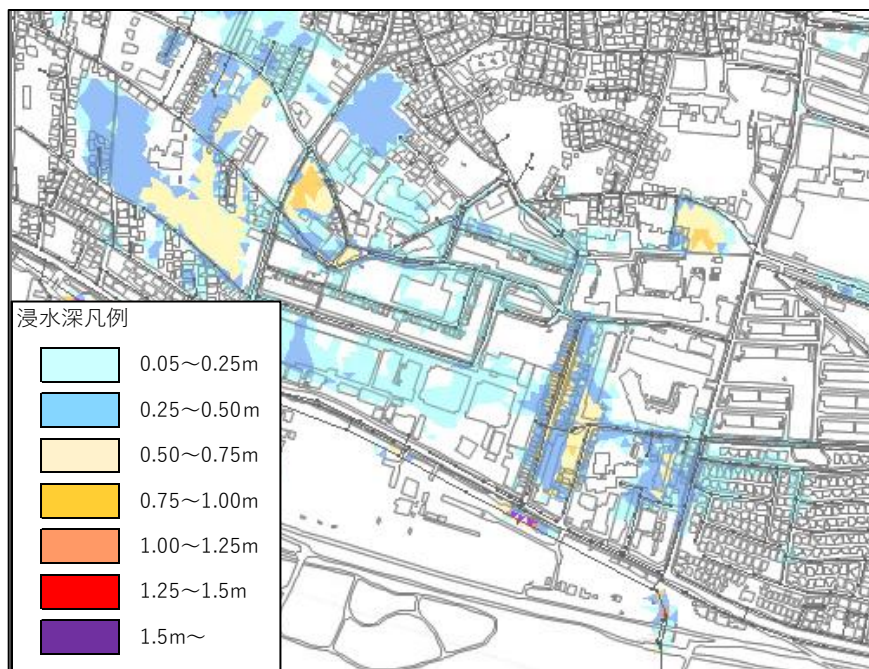


## 3-2-2. 浸水被害軽減シミュレーション

### ■ 樋管操作 + 多摩川の河道掘削（かどうくっさく） + 逆流防止ゲートの設置

・ 計算条件

- ① 樋管の操作      目的：多摩川からの逆流を防止
- ② 逆流防止ゲート      目的：低地（窪地）への流入を軽減  
（フラップゲート）      位置：調布幹線に流入する水路に設置
- ③ 水位設定      国土交通省が公表している石原水位観測所付近の  
“河道掘削効果「約60cm水位低下」“と同等の効果が  
調布排水樋管付近で得られたと想定し設定



令和元年東日本台風（台風第19号）再現計算結果

樋管操作 + 多摩川の河道掘削  
+ 逆流防止ゲート（フラップゲート）設置

※このページは調布市住民説明会（令和3年3月 最終報告）を基に作成

## 3-2-3. 浸水被害軽減シミュレーションのまとめ

### ■調布幹線流域における結論

『樋管操作の適切な運用』、『調布幹線に流入する水路への逆流防止ゲート設置』及び『多摩川の河道掘削』を並行して実施する。

これらの対策によって、上流域の大雨による多摩川の水位上昇や、調布市域での大雨による調布幹線の水位上昇など、様々な場面での内水氾濫の可能性を低減させることができる。

※調布市住民説明会（令和3年3月 最終報告）を基に作成

### ■前回調布市住民説明会後の対策の実施

#### ①樋管操作の適切な運用

- ・排水樋管の操作規則の策定（令和4年3月策定）
- ・排水樋管の遠隔操作化（令和4年5月完了）

#### ②調布幹線に流入する水路への逆流防止ゲート（フラップゲート）の設置（令和3年6月設置）

#### ③多摩川の河道掘削

- ・国が多摩川緊急治水対策プロジェクトにて実施（令和6年度完了予定）



逆流防止ゲート  
（フラップゲート）

### 3-3. 羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）



六郷排水樋管

項目	諸元
設置位置	多摩川左岸24.25km (元和泉三丁目3660番地先)
設置年月	昭和56年 3月
流域面積	約260ha (内狛江市分18ha：根川排水区)
樋管種別	排水
樋管構造	幅3.4m×高さ2.9m×2連
樋管敷高	A.P.+21.200m (T.P.+20.066m)
ゲート形式	鋼製ローラーゲート
操作方法	電動式
排水ポンプ	吐出量計 4 m <sup>3</sup> /分 (2m <sup>3</sup> /分 (0.033m <sup>3</sup> /秒) × 2基) 令和 2 年 7 月に追加配備 吐出量計1m <sup>3</sup> /分 (0.5m <sup>3</sup> /分 (0.008m <sup>3</sup> /秒) × 2基)

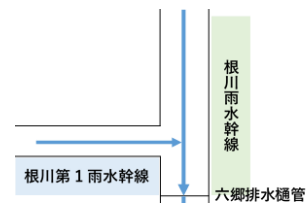
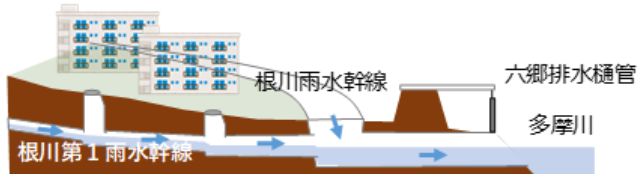




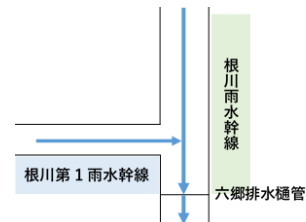
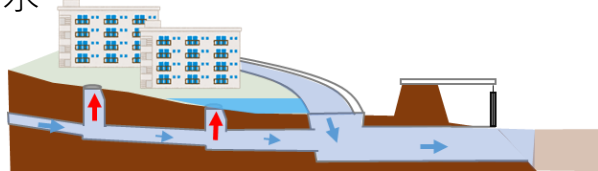
# 3-3-1. 羽毛下・根川雨水幹線流域における浸水のメカニズム 1

## ■羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）における浸水発生に対する検証結果

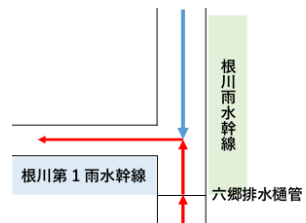
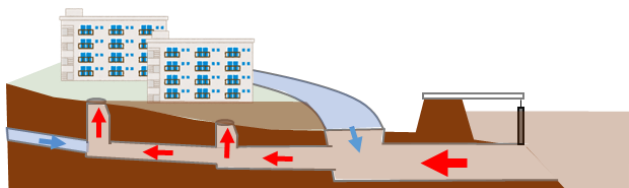
①初期段階では順調に多摩川へ排水



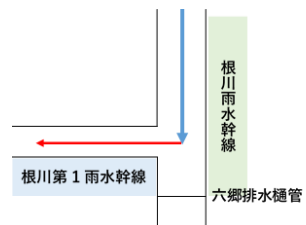
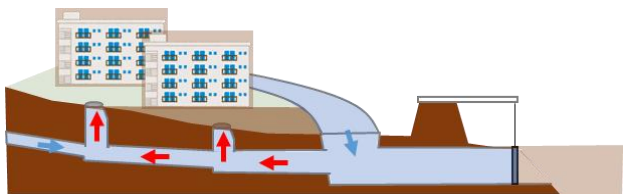
②根川雨水幹線の水位上昇によりバックウォーターが生じ低地部で浸水



③多摩川の水位が上昇し逆流が発生。土砂流入、浸水拡大



④樋門閉により多摩川からの逆流停止。内水が溢水



### まとめ

- ①多摩川の水位上昇に伴い、根川雨水幹線、根川第1雨水幹線の水位が上昇し、低地部である根川第1雨水幹線で浸水が発生
- ②さらに多摩川の水位が上昇し、多摩川からの逆流が発生し、浸水が拡大

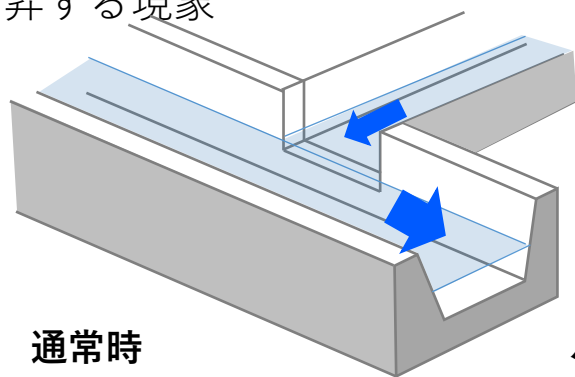
# 3-3-1. 羽毛下・根川雨水幹線流域における浸水のメカニズム 2

## ■シミュレーション結果（時系列） 当日再現

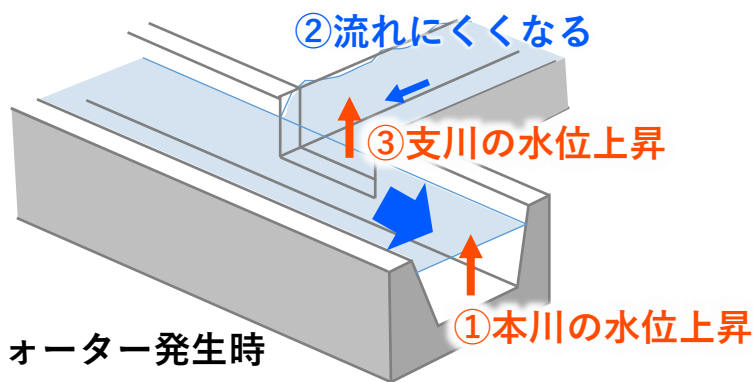


※バックウォーターとは

下流側の本川の水位が上昇することで、本川に合流する支川の水が流れにくくなり、支川の水位が上昇する現象



通常時

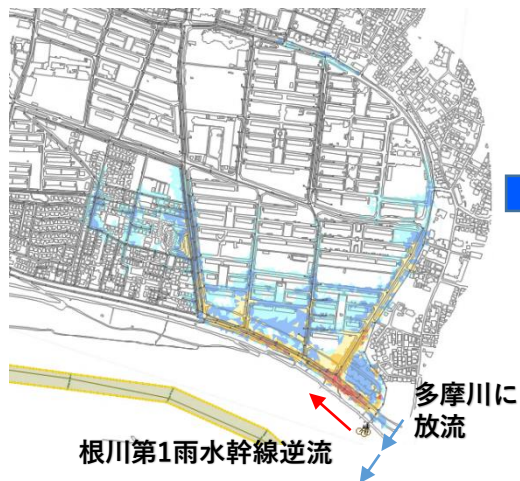


バックウォーター発生時

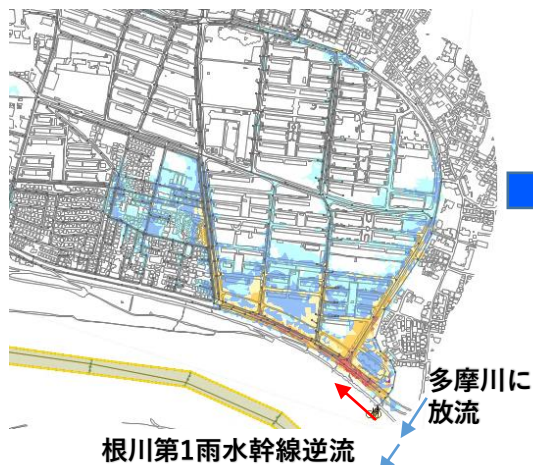
# 3-3-2. 浸水発生時の検証 1

## ■シミュレーション結果 (時系列)

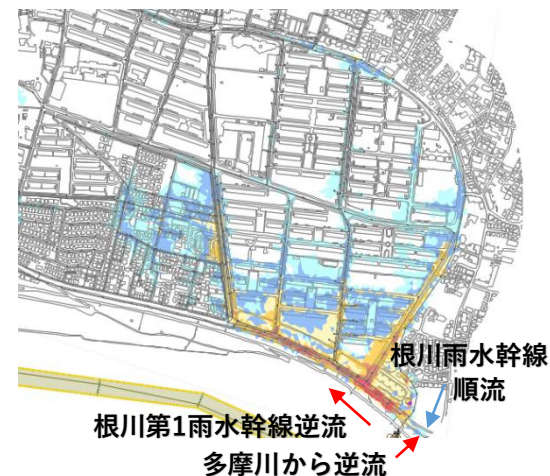
19:30 多摩川水位上昇に対する安全確保のため職員退避、浸水拡大



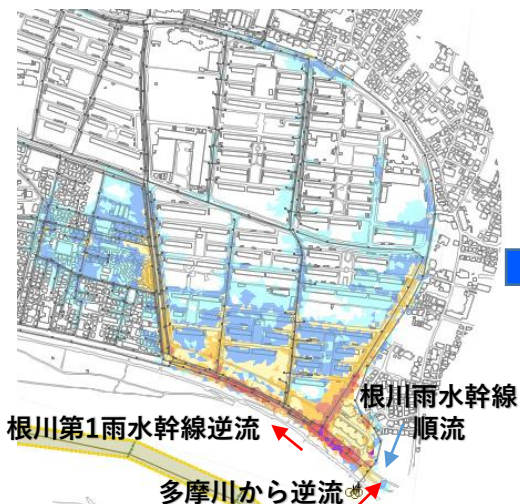
21:00 浸水拡大



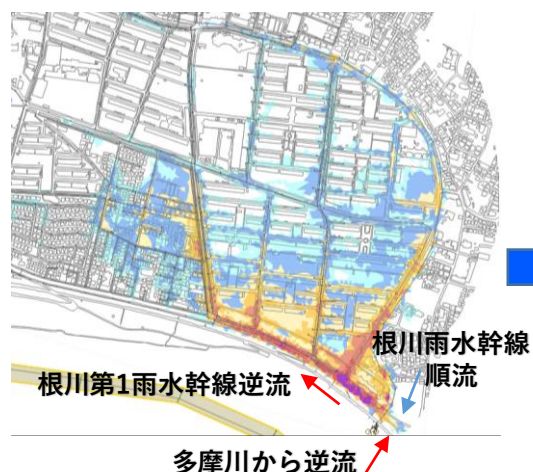
21:30 六郷排水樋管において多摩川からの逆流が発生



21:50 多摩川計画高水位到達時多摩川からの逆流の継続



22:40 六郷排水樋管地点での多摩川水位最大時多摩川からの逆流の継続



23:00 樋門全閉 (→この後、状況を確認しながら段階的に開作業)

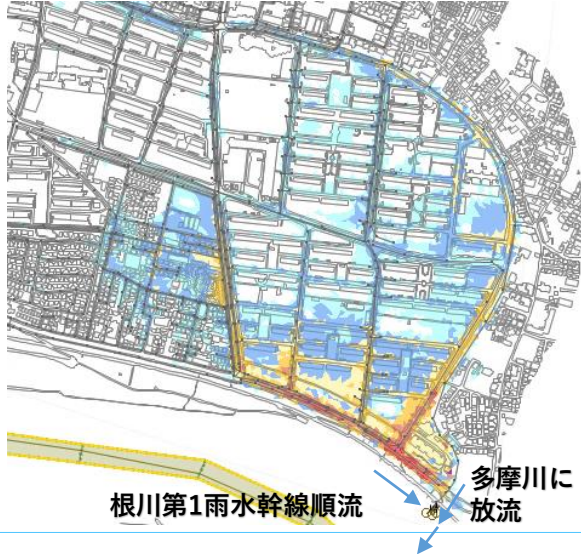


※このページは調布市住民説明会 (令和3年3月 最終報告) を基に作成

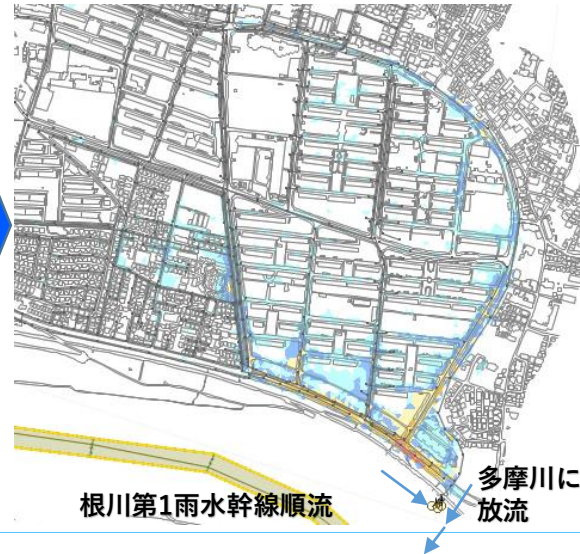
## 3-3-2. 浸水発生時の検証 2

### ■シミュレーション結果（時系列）

1:30 多摩川水位低下に伴い浸水軽減



2:30 さらに浸水軽減



# 3-3-3. 浸水被害軽減シミュレーション 1

## ■ 樋管操作+河道掘削+逆流防止ゲートの設置

・ 計算条件

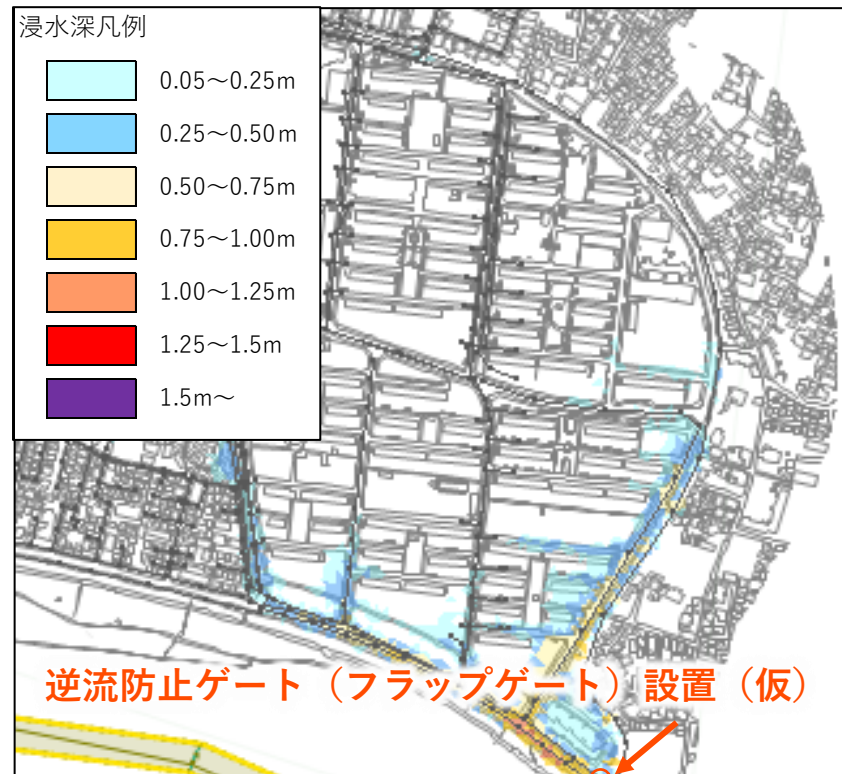
① 樋管の操作 目的：多摩川からの逆流を防止

② 逆流防止ゲート（フラップゲート） 目的：根川雨水幹線から根川第1雨水幹線への逆流防止  
位置：根川第1雨水幹線流末

③ 水位設定 国土交通省が公表している石原水位観測所付近の“河道掘削効果「約60cm水位低下」”と同等の効果が六郷排水樋管付近で得られたと想定し設定



令和元年東日本台風（台風第19号）再現計算



樋管操作+河道掘削  
+逆流防止ゲート（フラップゲート）設置

### 3-3-3. 浸水被害軽減シミュレーション 2

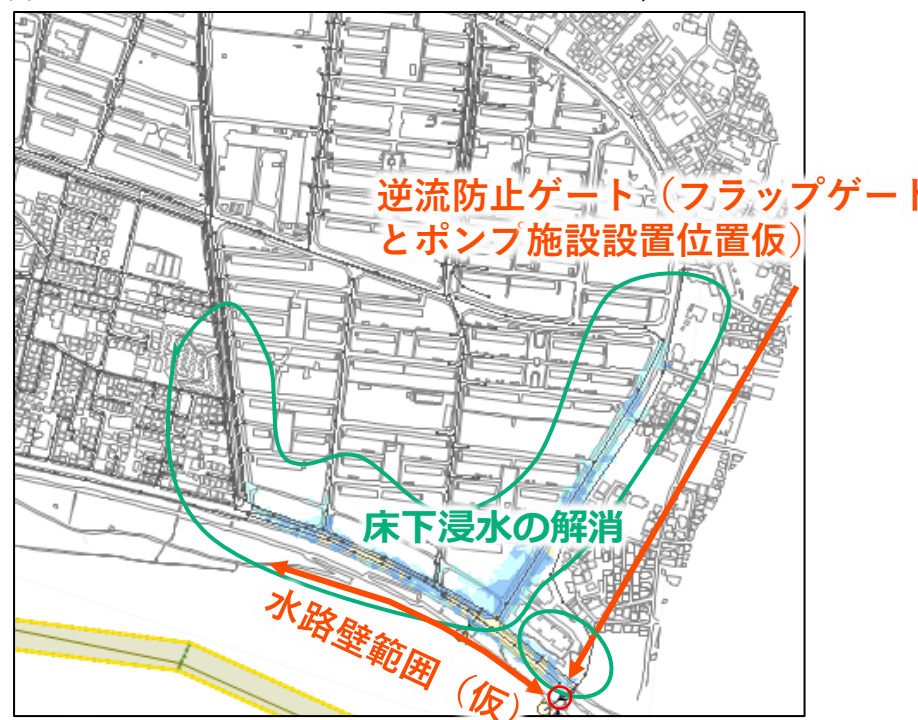
#### ■ 樋管操作+河道掘削+逆流防止ゲート+水路壁の設置+排水ポンプ施設・貯留施設の整備

・追加施設とその計算条件

- ①水路壁の設置 目的：越流（えつりゅう）防止 位置：根川第1雨水幹線
- ②ポンプ施設 目的：多摩川に排水（ポンプ排水量450m<sup>3</sup>/分程度） 位置：根川第1雨水幹線
- ③貯留施設 目的：降雨を一時的に貯留（雨水幹線からの溢水を貯留により防止）



樋管操作+河道掘削  
+逆流防止ゲート（フラップゲート）設置



樋管操作+河道掘削  
+逆流防止ゲート（フラップゲート）設置  
+根川第1雨水幹線水路壁の設置+ポンプ施設設置  
+貯留施設設置

## 3-3-4. 浸水被害軽減シミュレーションのまとめ

### ■羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）の前回調布市住民説明会における結論

上流域の大雨による多摩川の水位上昇は、「多摩川の河道掘削」により一定程度抑えられるとともに、「六郷排水樋管操作要領」の適切な運用により、多摩川からの逆流を防ぐことができる。しかし、（多摩川からの）逆流以前に起こる羽毛下（はけした）・根川雨水幹線の水位上昇による根川第1雨水幹線への逆流を抑制する必要がある。

そこで、「根川第1雨水幹線への逆流防止ゲート（フラップゲート）設置」、「根川第1雨水幹線への水路壁設置」、「排水ポンプ施設（ポンプ排水量450m<sup>3</sup>/分程度）・貯留施設（貯留量2000m<sup>3</sup>程度）の整備」により、内水氾濫の可能性を低減させることができる。

※調布市住民説明会（令和3年3月 最終報告）を基に作成

### ■前回調布市住民説明会後の対策の実施

- ①六郷排水樋管の最適操作
  - ・樋管の操作規則の策定（令和2年9月策定）
  - ・樋管の遠隔操作化（令和4年5月完了）
- ②根川第1雨水幹線逆流防止ゲート（フラップゲート）の設置（令和4年度設置予定）
- ③浸水被害軽減総合計画の策定（令和4年度策定予定）
- ④多摩川の河道掘削
  - ・国が多摩川緊急治水対策プロジェクトとして実施（令和6年度完了予定）

## 4. 再度災害防止に向けた 中長期的な浸水対策（ハード対策）

※1)再度災害防止とは  
過去の災害時と同様の降雨により、再び同規模の被害が生じることを防止すること



# 4-1. 再度災害防止対策の目標レベル・浸水対策の前提条件

## 【対策の目標】 浸水の解消

### ・ 対象降雨

令和元年東日本台風（台風第19号）の実績降雨

### ・ 対象水位（多摩川の水位）

多摩川の計画高水位  
（河川整備方針に従い、国が定めた高水位）

## 【対策の前提条件】

### ・ 樋管操作の最適化

令和2年度に見直した樋管操作規則に基づき、  
逆流発生時に樋管を閉塞する最適操作

### ・ 河道掘削

多摩川緊急治水対策プロジェクトの  
対策効果量を見込んだ水位設定

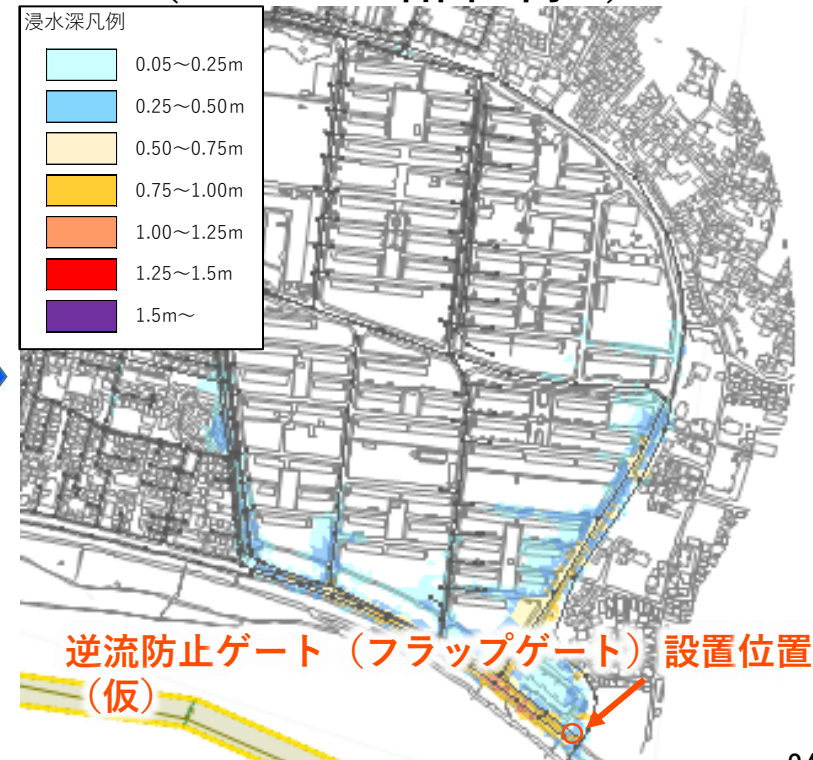
※令和元年東日本台風(台風第19号)では計画高水位を  
超える水位であったが、多摩川緊急治水対策プロ  
ジェクト(河道掘削)による水位低下の効果を見込む

### ・ 逆流防止ゲート（フラップゲート）設置

根川第1雨水幹線への逆流防止ゲート  
（フラップゲート）は現在施工中につき、  
設置されていることを前提

施設概要：高さ3.2m×幅3.3m 1基

## 樋管操作+河道掘削+逆流防止ゲートによる 浸水被害軽減シミュレーション結果 （20ページ右図と同一）



## 4-2. 前回調布市住民説明会案の改良案の検討

21ページの調布市の前回住民説明会（令和3年3月最終報告）の案について、各対策の効果の向上を図るため、両市が連携して改良案を検討

### ○水路壁（右図の①）の設置位置

【前回案】根川第1雨水幹線（左図）

【改良案】根川雨水幹線

※国領地区など羽毛下（はげした）幹線より北側の標高の高い地区の雨水を、効率よく自然流下で排出できるよう、根川雨水幹線への水路壁設置に変更

### ○定置式ポンプ（右図の②）の設置位置と排水量

【前回案】逆流防止ゲート上流部（民有地）に設置（左図）

【改良案】根川地区センター北側（公有地）に設置

※水路壁の設置位置を変更したことにより、ポンプ排水量が減少

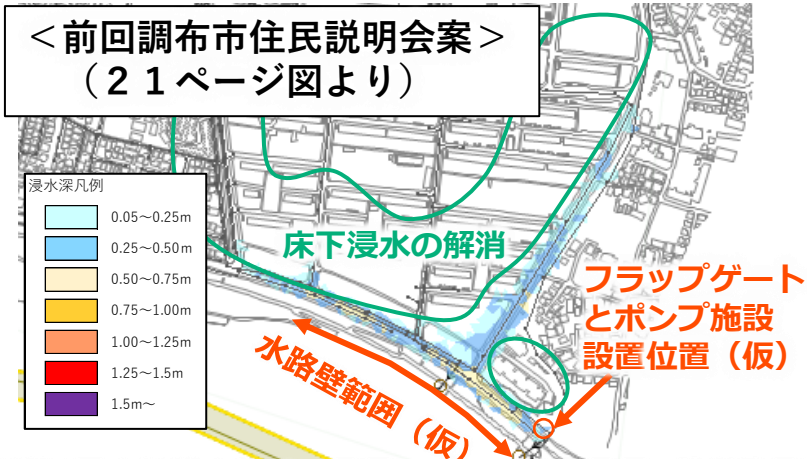
・ポンプ排水量 450 m<sup>3</sup>/分程度

・ポンプ排水量 330 m<sup>3</sup>/分

### ○貯留施設（右図の③）の設置

【前回案】2000 m<sup>3</sup>の貯留施設を設置（場所は未定）

【改良案】他の対策で床下浸水を解消できなかった場合に不足する水量に応じた貯留施設を狛江市の西和泉グランドに設置



根川第1雨水幹線水路壁の設置 + ポンプ施設設置 + 貯留施設設置

# 4-3. 前回調布市住民説明会の改良案の詳細

## ① 水路壁

**目的：** 国領地区等の羽毛下幹線より北側の標高の高い地区の雨水を自然流下で多摩川に排水  
**施設概要：** 根川雨水幹線を2mかさ上げ

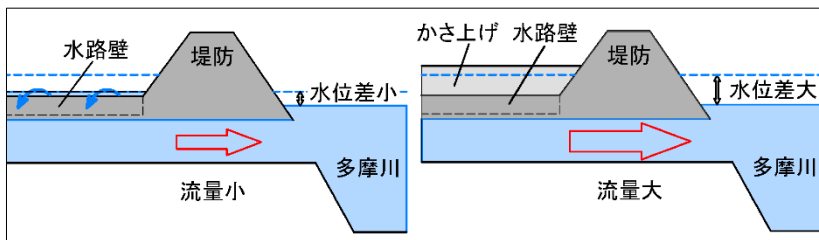


図 水路壁の嵩上げによる効果

## ② 定置式ポンプ

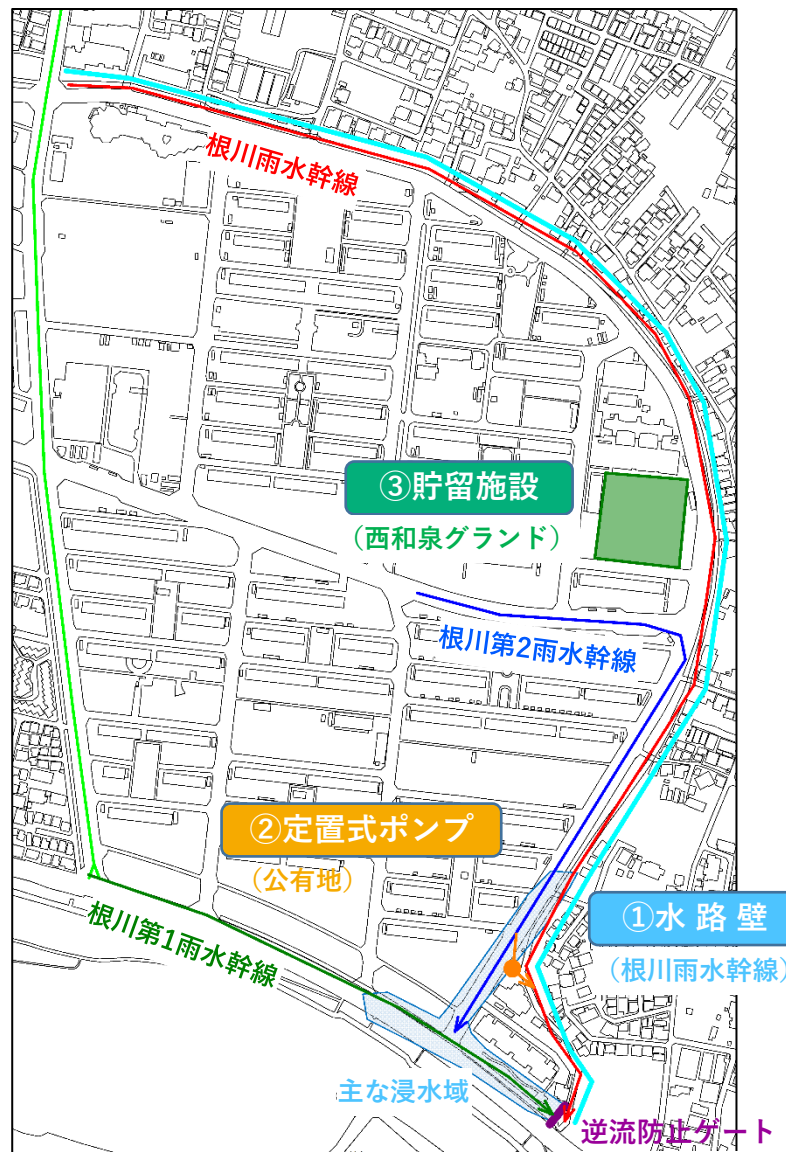
**目的：** 根川第1・第2雨水幹線に滞留した雨水を根川雨水幹線に排水

**施設概要：** 110m<sup>3</sup>/分 (=約1.8m<sup>3</sup>/秒) × 3台  
<合計で330m<sup>3</sup>/分 (=5.5m<sup>3</sup>/秒)>

## ③ 貯留施設

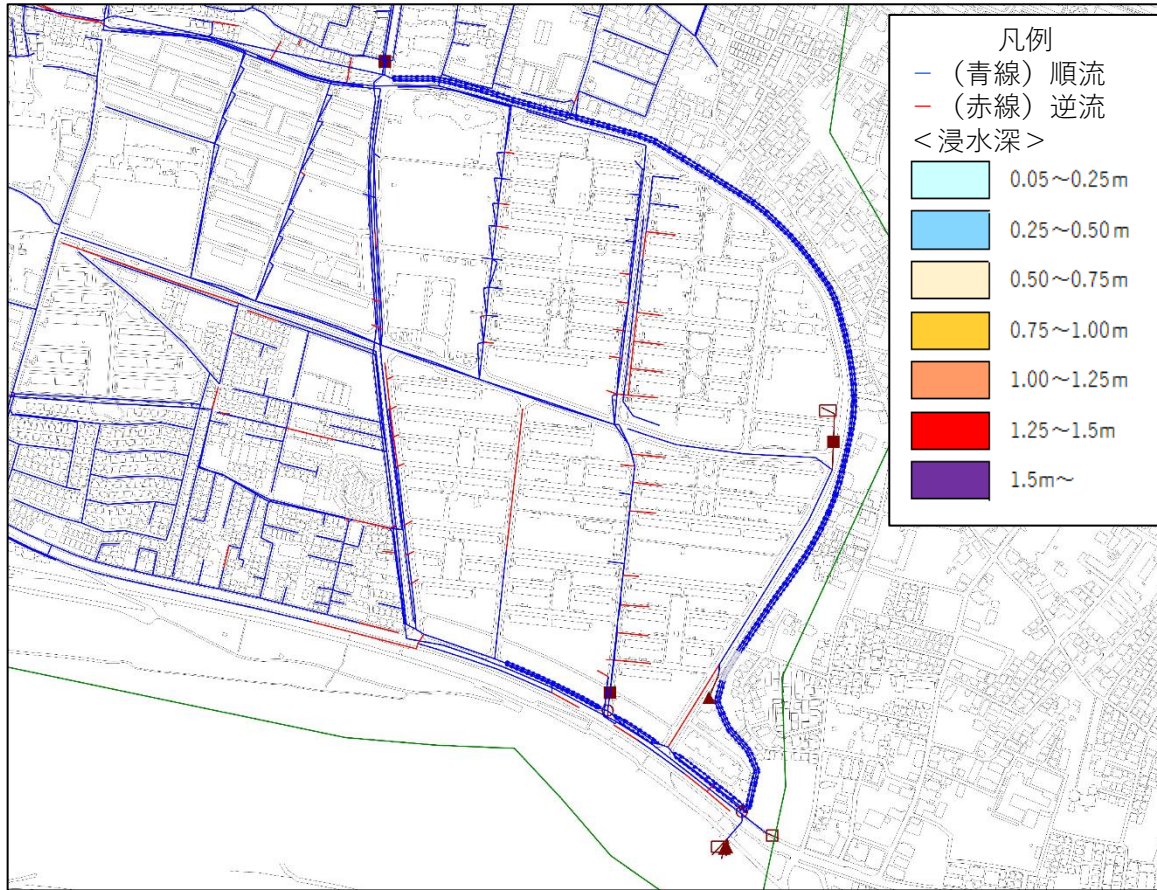
**目的：** 雨水幹線からの溢水を貯留により防止

**施設概要：** 最大31,000m<sup>3</sup> 地下式貯留施設



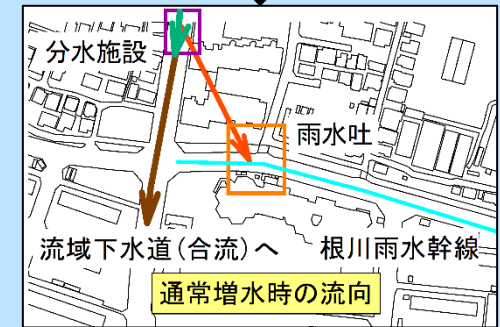
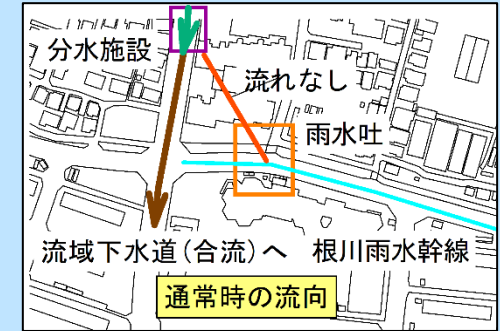
# 4-4. 改良案の浸水被害軽減シミュレーション結果

- 水路壁と定置式ポンプの設置位置を変更したことで排水能力が上がり、シミュレーション上、貯留施設がなくても浸水は解消
- 根川雨水幹線の水位上昇により、根川雨水幹線上流の雨水吐(うすいばき)から流域下水道に計画量を超える雨水が逆流



<シミュレーション結果の図>

⇒浸水が発生していないことを表す(浸水した場合は浸水深に応じて色で表示)



流域下水道への  
逆流イメージ

## 4-5. 改良案の課題を解決する更なる改良案の検討

流域下水道への逆流を解消するため、「4-3 前回調布市住民説明会の改良案」を更に精査

- ⇒ ・ 定置式ポンプの設置位置の変更 + 定置式ポンプとポンプゲート（水路内に設置）を組み合わせることによる排水能力の向上
- ・ 根川第1・2雨水幹線の水を根川雨水幹線に排水するための連絡管の設置
- 以上の変更により、水路壁と貯留施設がなくても、シミュレーション上、浸水は解消

### ① 定置式ポンプ

<改良案から排水量と位置を変更>

はきだしすいそう

目的：根川雨水幹線から吐出水槽を經由して、水位の高低差で多摩川に雨水を排水

施設概要：φ1,200mm 180m<sup>3</sup>/分 (=3.0m<sup>3</sup>/秒) × 1台

### ② ポンプゲート

<新規>

目的：多摩川から根川雨水幹線への逆流防止

はきだしすいそう

根川雨水幹線から吐出水槽を經由して、水位の高低差で多摩川に雨水を排水

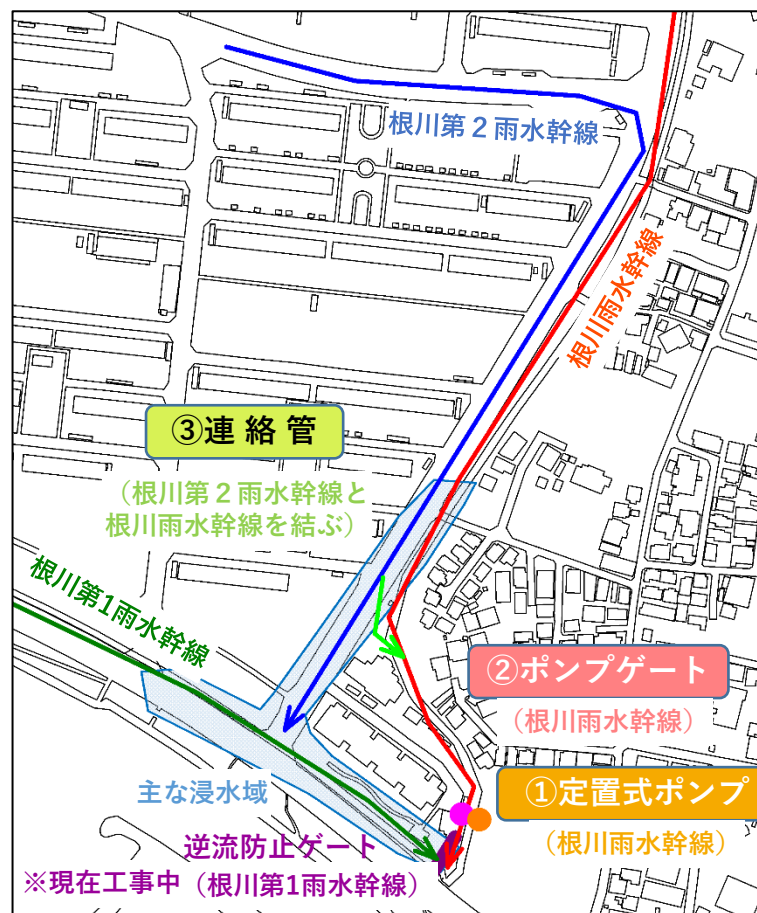
施設概要：φ1,000mm 150m<sup>3</sup>/分 (=2.5m<sup>3</sup>/秒) × 2台  
<合計で300m<sup>3</sup>/分 (=5.0m<sup>3</sup>/秒)>

### ③ 連絡管

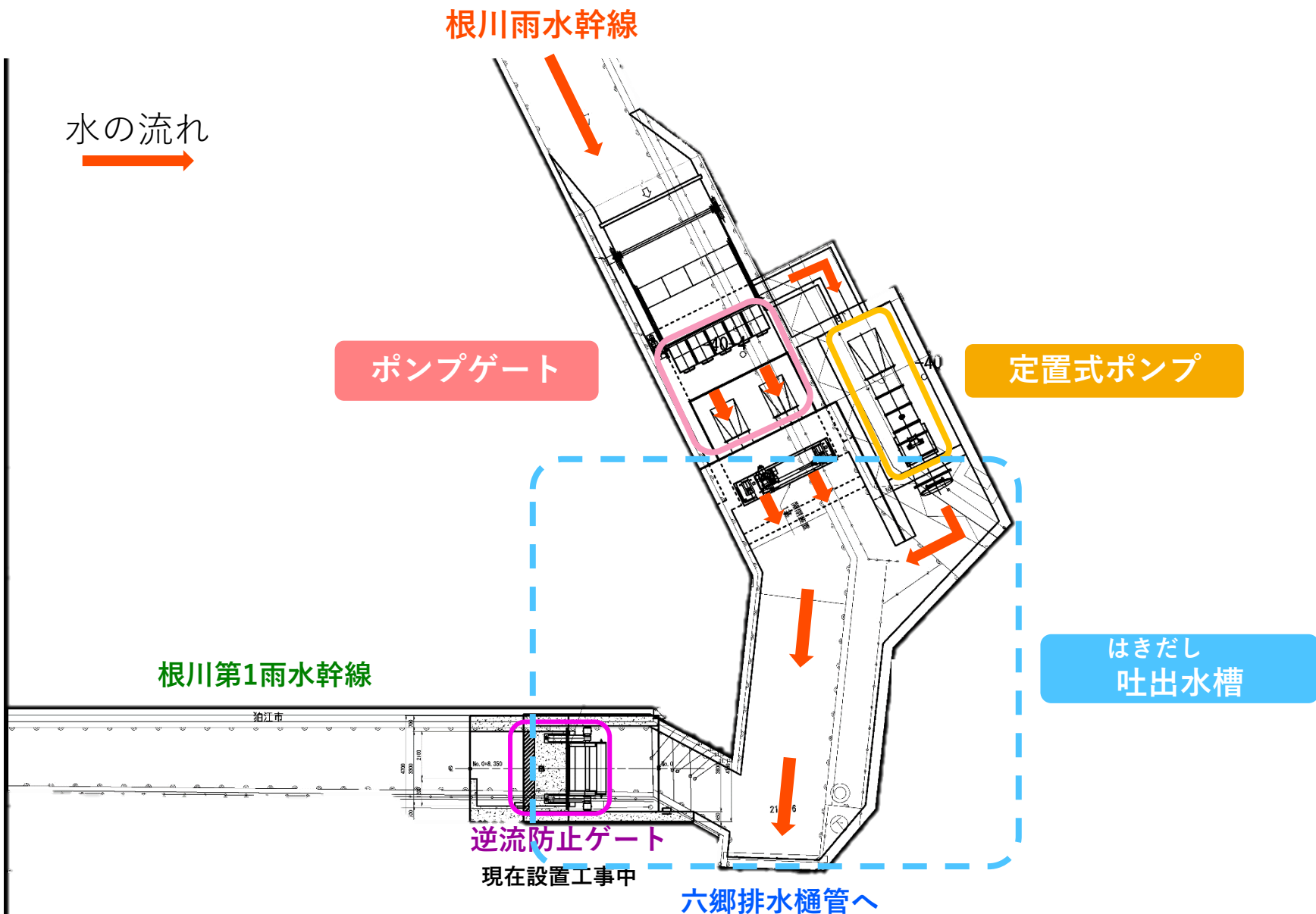
<新規>

目的：根川第2雨水幹線の水を根川雨水幹線に通すことにより、根川第1・第2雨水幹線の主な浸水域（右図）の水を多摩川へ排水

施設概要：ボックスカルバート, 1600mm × 500mm, L=10m, 逆流防止機能あり

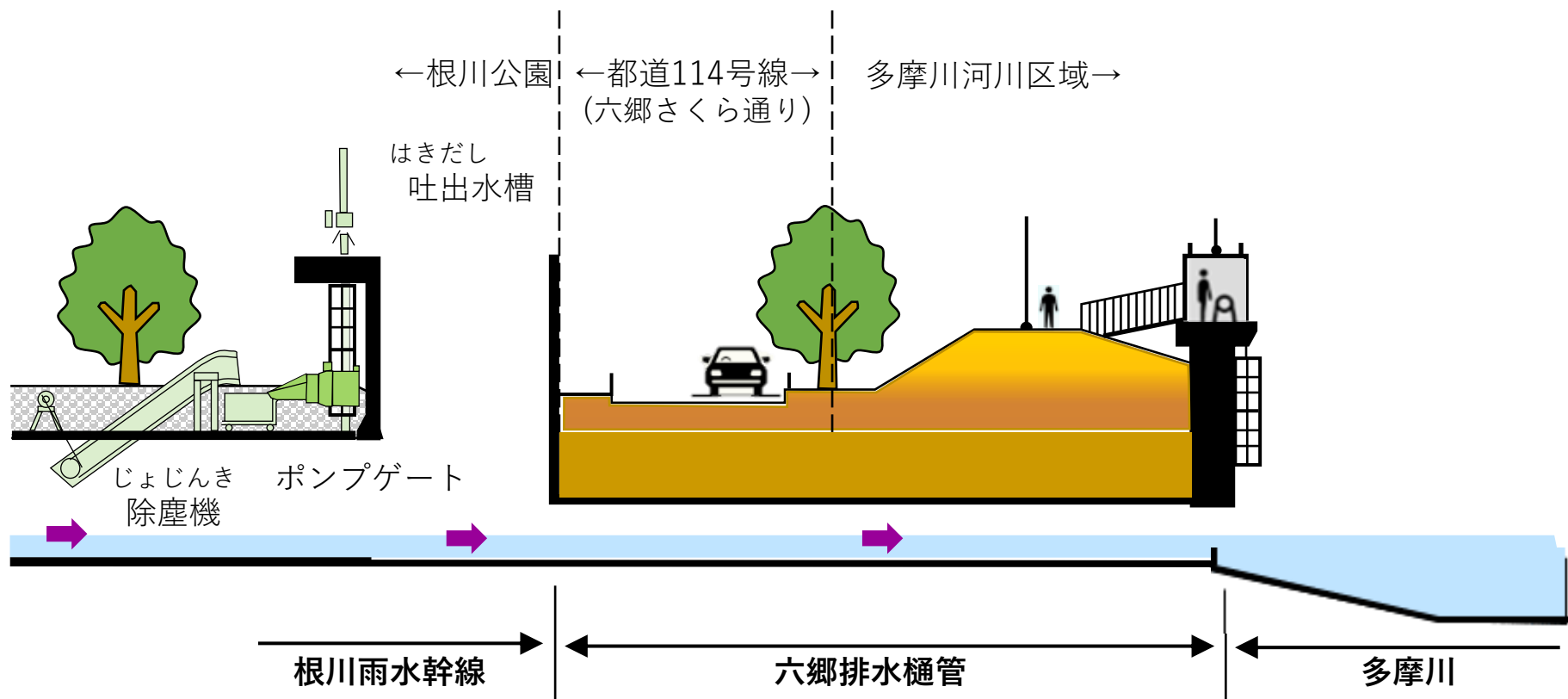


# 4-6-1. ポンプゲートのイメージ図



## 4-6-2. ポンプゲートのイメージ図【通常時】

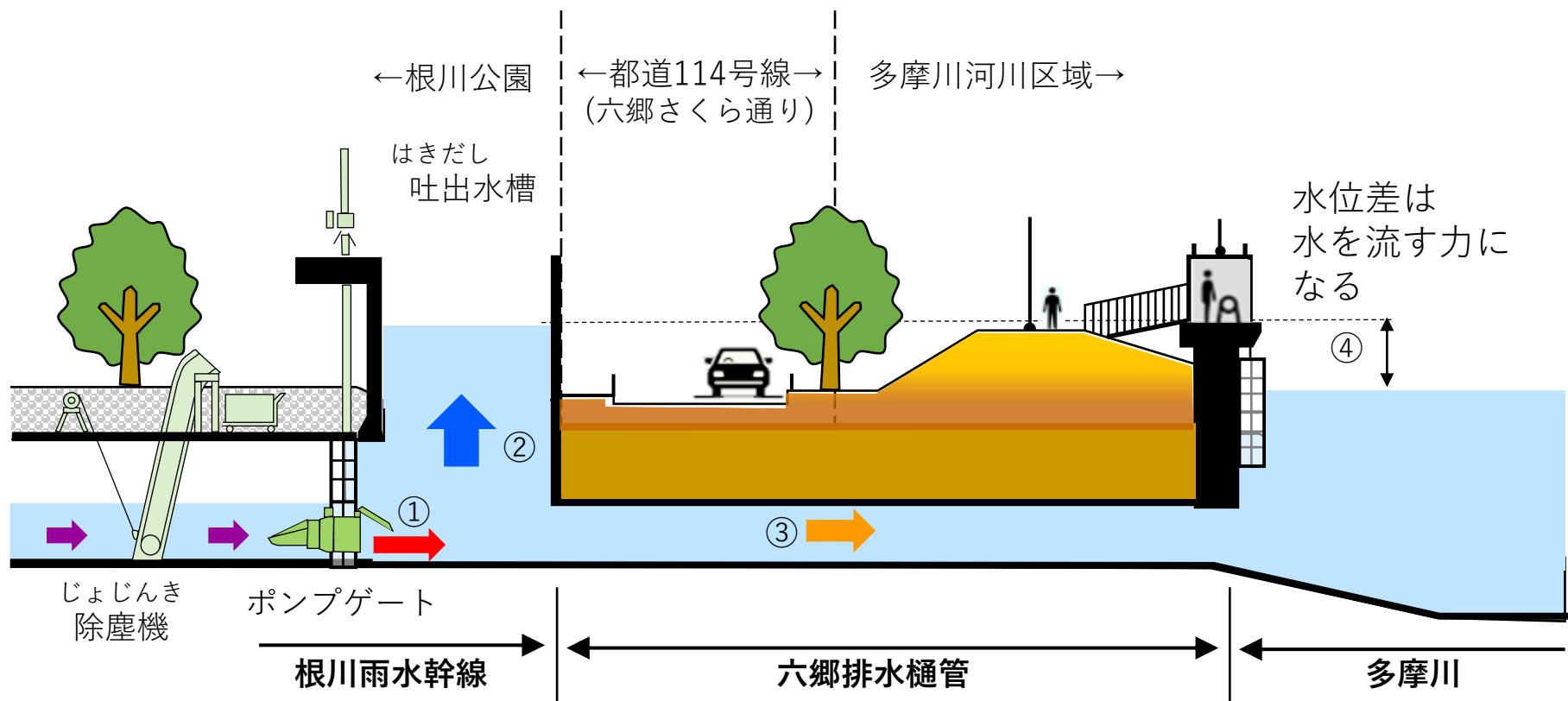
- ・根川雨水幹線の雨水は、自然流下により多摩川へ排水
- ・ポンプゲートは開門した状態  
(水路のごみを取り除くための除塵機も水路内から引き上げた状態)



※イメージ図であり、実際のサイズとは異なります。

## 4-6-3. ポンプゲートのイメージ図【多摩川の水位上昇時】

- ①除塵機を降ろし、ポンプゲートを閉門する  
ゲートに付いたポンプで六郷排水樋管側へ強制的に排水（赤の矢印）
- ②ポンプの排水によって、吐出水槽の水位が多摩川の水位よりも高くなる（青の矢印）
- ③水位差の関係で六郷排水樋管から多摩川へ自然流下により排水（オレンジの矢印）



※イメージ図であり、実際のサイズとは異なります。



## 4-7 .ポンプゲートのイメージ動画

### ■他の自治体の実際の設置事例

ちのし こえがわ

実際の設置事例（長野県茅野市小江川ポンプゲート）のご紹介

<https://youtu.be/--lxegewKd8>

スマートフォンから右のQRコードを読み取っていただくか、動画配信サイトYouTubeで「小江川ポンプゲート」を検索していただくことでもご覧いただけます。



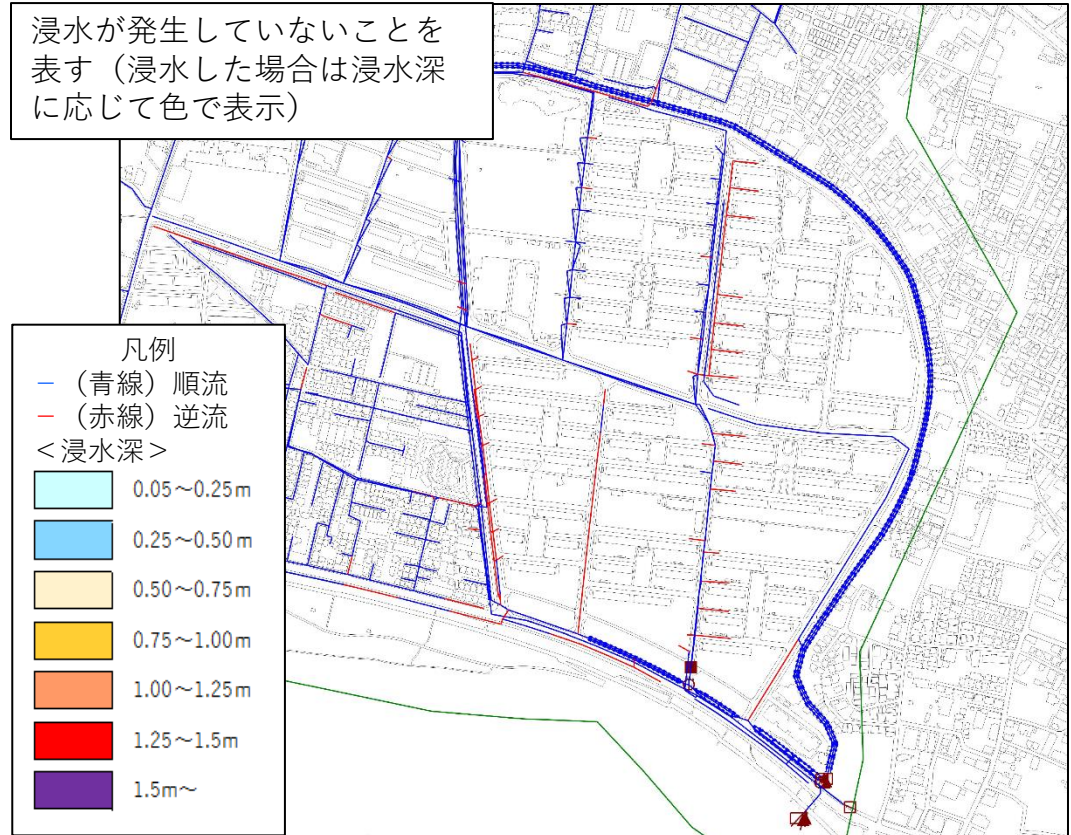
## 4-8. 更なる改良案の浸水被害軽減シミュレーション結果

シミュレーション上、浸水が解消され、流域下水道への逆流も防止できたことから、再度災害防止に向けた中長期的なハード面の浸水対策として、28ページにまとめた以下の対策を今後進めていく

- ・ 根川雨水幹線への「定置式ポンプ」の設置
- ・ 根川雨水幹線への「ポンプゲート」の設置
- ・ 根川第2雨水幹線から根川雨水幹線への「連絡管」の設置



<対策イメージ図 (28ページより)>



<シミュレーション結果の図>

# 4-9. 再度災害防止対策の想定スケジュール

※このスケジュールはポンプ規模を基に、標準的な期間を見込んで作成。基本設計の段階で再度検討

		R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
逆流防止 ゲート施工	根川第1雨水幹線への逆流防止ゲート設置工事 (現在施工中)	施工						
浸水被害軽減総合計画策定	浸水被害があった地域を対象に、公助・自助・共助によるハード対策・ソフト対策を総合的に行うための計画を策定。国へ補助金の交付を要望する基礎資料としても活用	計画策定						
設計・工事	定置式ポンプ・ポンプゲート・連絡管の設計・工事		基本設計	詳細設計	工事 出水期 渇水期 出水期 渇水期 出水期 渇水期 出水期 渇水期			
多摩川緊急治水対策プロジェクト	国(国土交通省京浜河川事務所)が主体となり多摩川緊急治水対策プロジェクトを実施	多摩川河道掘削・樹木伐採						

- ・ 浸水被害軽減総合計画は、今回の説明会でいただいた意見を反映し、国・都と協議のうえ策定
- ・ 基本設計で工事手順や全体工程を検討，詳細設計で具体的な工法や詳細な工程を検討
- ・ 出水期は6月～10月，渇水期は11月～5月
- ・ 建設費（詳細設計費+工事費）の想定は約20億円

※基本設計により判明する諸経費（工事のための用地取得費等が発生する場合有）は含まれていない

## **5. 浸水被害軽減に向けた その他の取組**

## 5-1. 浸水被害軽減に向けたその他の取組一覧

A 施設や設備等の整備	調布市	狛江市
A-1 水位計等の設置（調布市）（狛江市）	令和2年7月完了	令和2年7月完了
A-2 排水樋管等の遠隔操作化（調布市・狛江市）	令和4年5月完了 （調布排水樋管）	令和4年度完了予定 （猪方排水樋管）
	—	令和4年5月完了 （六郷排水樋管）
A-3 調布幹線に流入する水路への逆流防止ゲート（フラップゲート）設置工事（調布市） 根川第1雨水幹線逆流防止ゲート（フラップゲート）設置工事（狛江市）	令和3年6月設置	令和4年度設置予定
A-4 雨水浸透施設の設置（調布市）（狛江市）	令和2年5月完了	令和2年7月完了
A-5 可搬式排水ポンプの配備（調布市・狛江市）	令和2年5月完了	令和2年7月完了
A-6 土のうステーションの設置（調布市・狛江市）	継続実施 令和4年5月_1基増設 令和4年7月_1基増設予定	継続実施
A-7 河道掘削・樹木伐採（国土交通省）	令和6年度完了予定	
A-8 小河内ダムの洪水対策への協力（多摩川水系治水協定）	令和2年5月 協定締結	

## 5-1. 浸水被害軽減に向けたその他の取組一覧

B わかりやすい情報発信		調布市	狛江市
B-1	水位情報等の公開（調布市・狛江市）	令和2年6月完了	令和2年7月完了
B-2	内水ハザードマップの作成・公表 （調布市・狛江市）	令和4年度作成予定	令和3年6月配布
B-3	電柱等への浸水深表示（調布市・狛江市）	令和3年度完了	継続実施
B-4	市内気象情報及び防災情報の配信 （調布市）（狛江市） 既往の浸水記録等の公表（調布市・狛江市）	継続実施	継続実施
B-5	広報誌による情報発信（調布市）（狛江市）	継続実施	継続実施
C 早めの避難につなげる対策、避難所			
C-1	マイ・タイムライン作成支援 （調布市・狛江市）	継続実施	継続実施
C-2	避難所の開設訓練（調布市）（狛江市）	継続実施	継続実施
C-3	避難所の開設・混雑情報の提供 （調布市）（狛江市） 多摩川洪水時避難所の増設（狛江市）	継続実施	令和3年7月開始
C-4	自動車での避難場所の拡充（調布市）（狛江市） 要配慮者専用駐車場の拡充（調布市）	拡充にむけて協議	継続実施

## 5-1. 浸水被害軽減に向けたその他の取組一覧

D その他のソフト対策 助成、訓練、検討会の実施		調布市	狛江市
D-1	排水樋管の操作規則の策定 (調布排水樋管・六郷排水樋管)	令和3年12月策定	令和2年9月完了
D-2	水防訓練の実施 (調布市・狛江市)	継続実施	継続実施
D-3	雨水浸透ます無料設置 (調布市) 雨水浸透ます・貯留タンクの設置助成 (狛江市)	継続実施	継続実施
D-4	止水板等設置に対する助成制度 (調布市・狛江市)	令和2年9月開始	令和3年4月開始
D-5	建築物の浸水対策 (調布市) (狛江市)	令和3年10月施行	—
D-6	水害対応等に関する検討会の設置 (調布市・狛江市)	継続実施	継続実施
D-7	防災講演会、出前講座、防災カレッジの開催 (調布市) (狛江市)	継続実施	継続実施
D-8	防災まちづくり (都市計画マスタープラン等) (調布市・狛江市)	検討中	策定中

## 5-2. (A) 施設や設備等の整備

A 施設や設備等の整備	
A-1	水位計等の設置（調布市）（狛江市）
A-2	排水樋管等の遠隔操作化（調布市・狛江市）
A-3	調布幹線に流入する水路への逆流防止ゲート（フラップゲート）設置工事（調布市） 根川第1雨水幹線逆流防止ゲート（フラップゲート）設置工事（狛江市）
A-4	雨水浸透施設の設置（調布市）（狛江市）
A-5	可搬式排水ポンプの配備（調布市・狛江市）
A-6	土のうステーションの設置（調布市・狛江市）
A-7	河道掘削・樹木伐採（国土交通省）
A-8	小河内ダムの洪水対策への協力（多摩川水系治水協定）

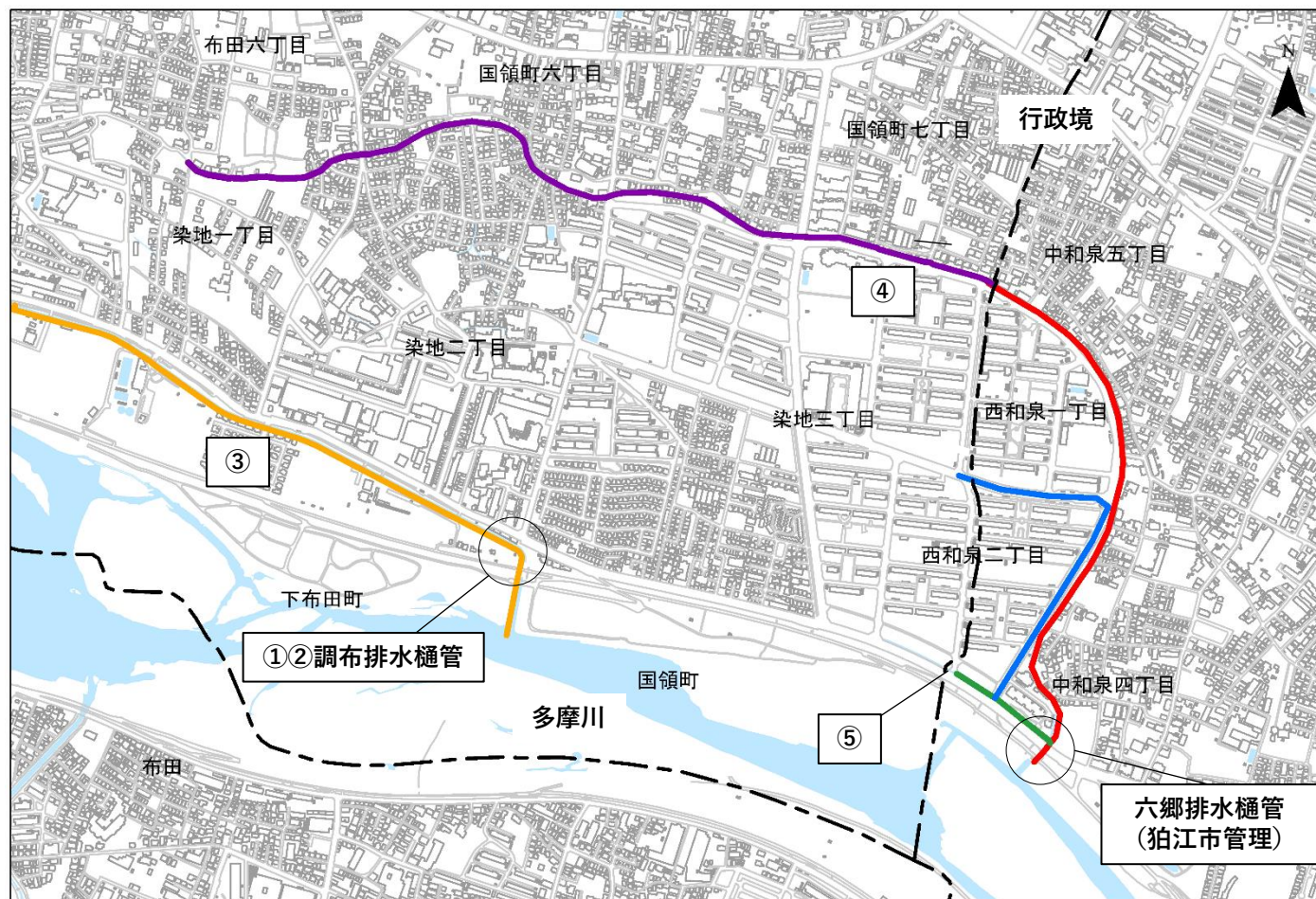


# A-1. 水位計等の設置（調布市）

## ■水位計等設置個所（5カ所に設置）

目的：令和元年の台風19号の被害を踏まえた水害対策の一環として、水位計・監視カメラを市内の水路に設置

内容：水位情報や画像をインターネットで公開



①② 調布排水樋管(多摩川市民広場の東側)の内水門(調布幹線側)及び外水門(多摩川側)(計2カ所)  
※調布排水樋管については、監視カメラを2カ所、降雨計1台、流向計2台を設置

③ 調布幹線(桜堤通り沿い、布田南通りとの交差点付近)

④ 羽毛下幹線(羽毛下通り沿い、染地小学校の北東側)  
※羽毛下幹線は狛江市に入ると根川雨水幹線に名称変更

⑤ 多摩川沿い根川上流部(染地通り沿い、多摩川住宅ホ号棟の南側)

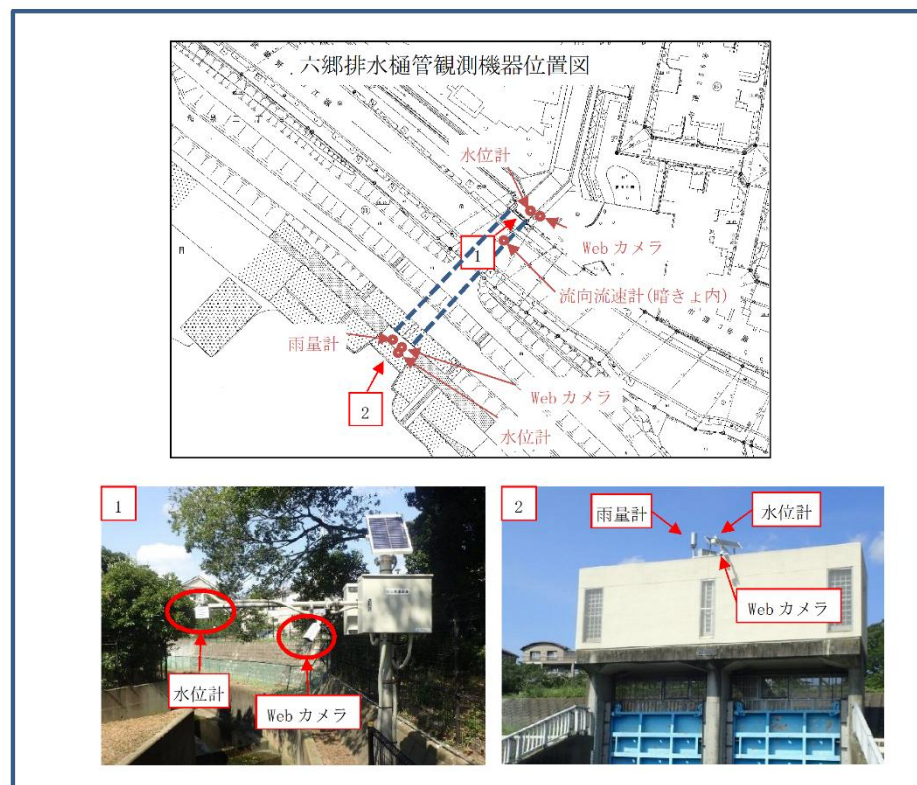
# A-1. 水位計等の設置（狛江市）

## ■水位計等設置個所

目的：観測機器の設置により、河川水の逆流発生を確認し、排水樋管ゲートの操作を確実化するとともに、市民にリアルタイムで排水樋管の情報を共有

内容：排水樋管内外の水位計、流向計、監視カメラ等を設置し、水位情報や映像をインターネットで公開

設置機器	数量
超音波式水位計	2台
Webカメラ	3台
雨量計	1台
流向流速計	1台
無停電電源装置	
太陽電池ユニット	



# A-2. 排水樋管等の遠隔操作化（調布市・狛江市）

## ■ 樋管操作の遠隔操作化

目的：職員退避時等においても、ゲート開閉等を可能とする

内容：六郷排水樋管・調布排水樋管のゲート設備及び排水ポンプを、市役所庁舎から遠隔操作化

### 遠隔操作化イメージ



多摩川が増水！

排水樋管に  
近付けない！

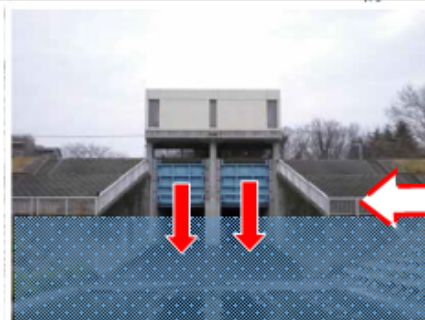
<これまで>

職員が現地のみで操作  
退避後の操作は不可能



<今後>

原則職員が現地で操作  
緊急時は本庁舎から操作  
退避後の状況変化にも対応可

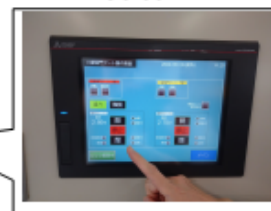


遠隔操作



本庁舎

操作盤



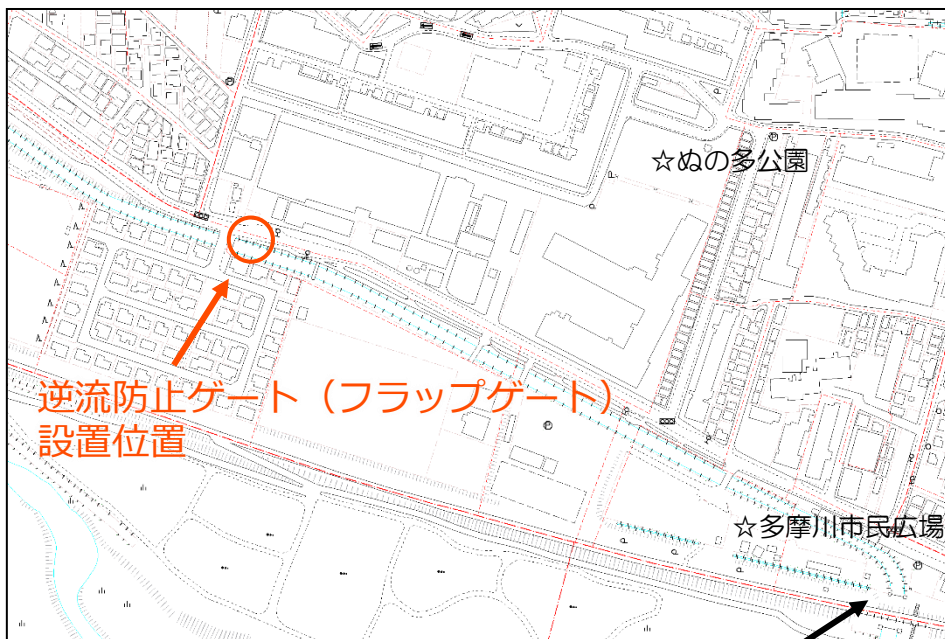
遠隔ゲート操作

# A-3. 調布幹線に流入する水路への逆流防止ゲート (フラップゲート) 設置工事 (調布市)

## ■逆流防止ゲート (フラップゲート) 設置

目的：浸水被害軽減対策として、調布幹線に流入する水路への調布幹線からの水の逆流を防止

設置時期：令和3年6月設置



逆流防止ゲート (フラップゲート)  
設置位置

調布排水樋管



高さ1.5m × 幅1.5m



設置風景

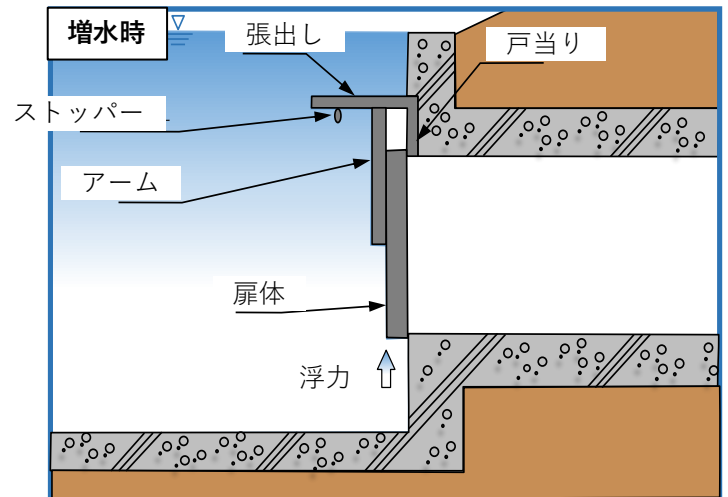
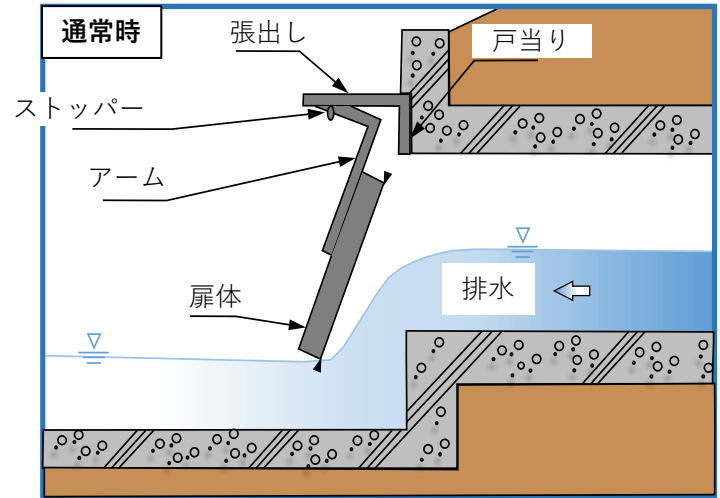
# A-3. 根川第1雨水幹線逆流防止ゲート

## (フラップゲート) 設置工事(狛江市)

### ■逆流防止ゲート (フラップゲート) 設置

目的：浸水被害軽減対策として、根川雨水幹線から根川第1雨水幹線への逆流を防止

工期：令和4年10月末



逆流防止ゲート (フラップゲート) の機能

## A-4. 雨水浸透施設の設置（調布市）

- 雨水の流出による浸水被害を軽減するため、雨水流出抑制施設の設置を行うよう要網の制定や雨水貯留施設の設置に対する助成などの取組を推進

雨水流出抑制に関する指導要綱等

区市名	雨水流出抑制に関する指導要綱等	対象規模	対策内容
調布市	調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり例  調布市開発指導要綱	500m <sup>2</sup> 以上の開発、 高さ10m以上の建築物、15戸以上の 集団住宅等	500m <sup>2</sup> 未満 200m <sup>3</sup> /ha以上
			500～1000m <sup>2</sup> 300m <sup>3</sup> /ha以上
			1000m <sup>2</sup> 以上 600m <sup>3</sup> /ha
	調布市雨水浸透施設設置基準	一般住宅・ 小規模共同住宅 (新築時協力要請)	200m <sup>2</sup> 未満 10mm/h以上
			200m <sup>2</sup> 以上500m <sup>2</sup> 未満 20mm/h以上
			500m <sup>2</sup> 以上1000m <sup>2</sup> 未満 30mm/h以上
			1000m <sup>2</sup> 以上 60mm/h以上

浸透ます・トレンチ等の助成（小規模民間施設）

区市名	雨水流出抑制施設（浸透ます・トレンチ等）の助成	対象規模	対策内容
調布市	調布市雨水浸透ます設置要綱	既存の一般住宅、個人の所有する 集合住宅	雨水浸透ます4型又は5型、6基を 市が設置

## A-4. 雨水浸透施設の設置（狛江市）

- 雨水の流出による浸水被害を軽減するため、雨水流出抑制施設の設置を行うよう要綱の制定や雨水貯留施設の設置に対する助成などの取組を推進

### 雨水流出抑制に関する指導要綱等

区市名	雨水流出抑制に関する指導要綱等	対象規模	対策内容
狛江市	狛江市まちづくり条例 狛江市雨水流出抑制施設設置要綱	公共施設及び敷地面積500m <sup>2</sup> 以上の民間施設	500m <sup>3</sup> /ha
		敷地面積500m <sup>2</sup> 未満の民間施設	300m <sup>3</sup> /ha

### 浸透ます・トレンチ等の助成（小規模民間施設）

区市名	雨水流出抑制施設（浸透ます・トレンチ等）の助成	対象規模	対策内容
狛江市	狛江市雨水浸透ます設置助成金交付要綱	個人所有の戸建住宅、集合住宅（まちづくり条例該当物件除く）	設置基準に基づく施設設置、金額助成、限度額28.9万円

# A-5. 可搬式排水ポンプの配備（調布市・狛江市）

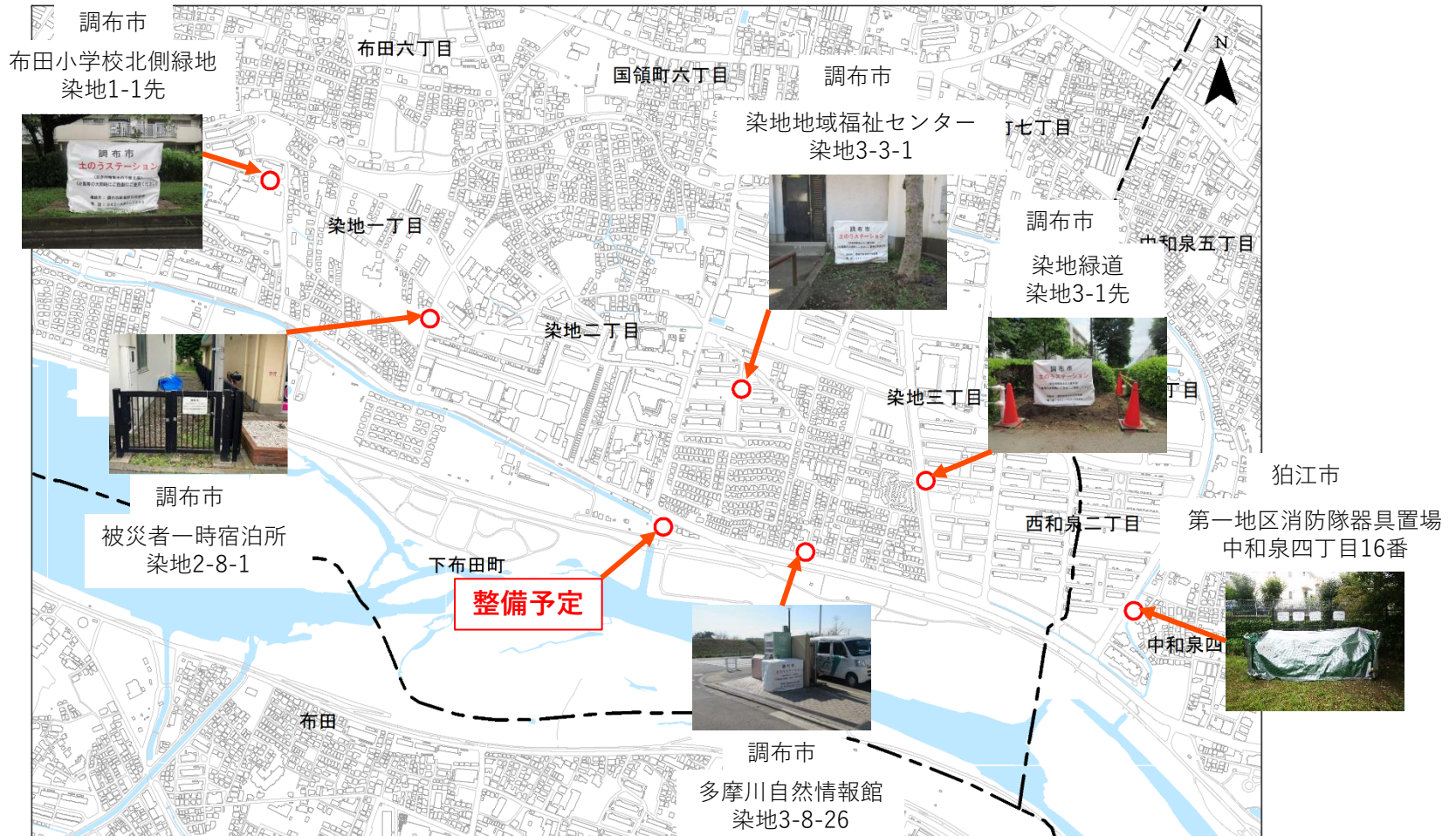
- 浸水被害を軽減するため、可搬式排水ポンプを配備し、内水排除の補完・強化を実施

調布市	狛江市	
<p>1分間に3.3m<sup>3</sup>排出できる可搬式排水ポンプを3台配備</p> <p>令和2年5月</p>	<p>1分間に2m<sup>3</sup>排水できる既設排水ポンプ2台に加え1分間に0.5m<sup>3</sup>排水できる可搬式排水ポンプ2台増設</p> <p>令和2年7月</p>	<p>1分間に15m<sup>3</sup>排水できるフラッドポンプ1台と1分間に4m<sup>3</sup>排水できるマンホール用ポンプ1台を備えたポンプユニットを配備</p> <p>令和3年12月</p>
		



# A-6. 土のうステーションの設置（調布市・狛江市）

・各家庭での浸水対策を推進するため、自由に持ち出すことができる土のうを保管する土のうステーションを設置



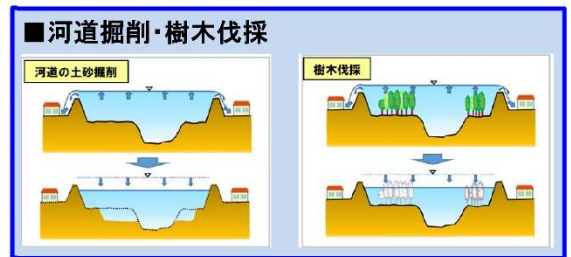
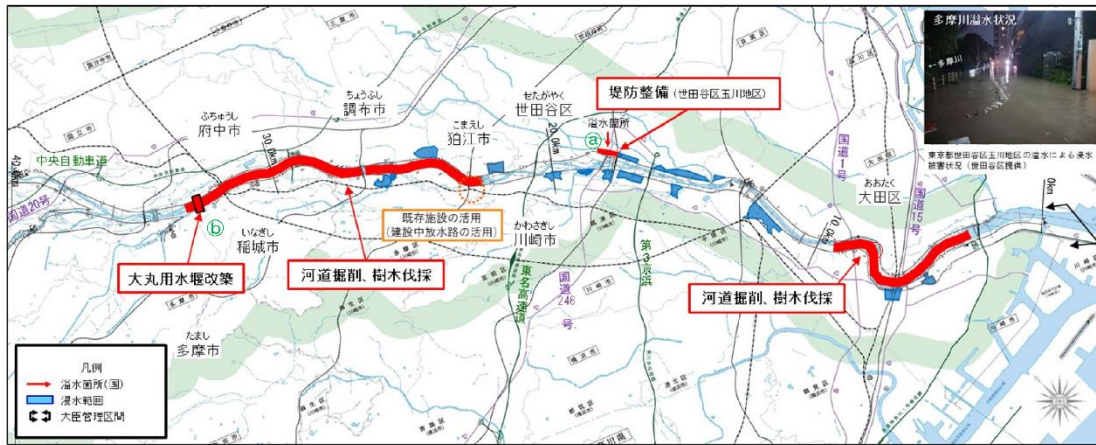
# A-7. 河道掘削・樹木伐採 (国土交通省)

## ■国土交通省 多摩川緊急治水対策プロジェクト (河川改修について)

多摩川緊急治水対策プロジェクト河川流域における対策 (河川改修) について

### 【整備の考え方】

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、浸水被害の軽減に向けた対策を加速化させるため、多摩川中下流部における河道掘削や堰改築、溢水箇所等の堤防整備を実施します。
- これらの河川改修により、令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、多摩川からの氾濫による浸水被害を防止します。



		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
河道掘削	約198万m <sup>3</sup>	河道掘削				
堤防整備 (二子玉川)	約0.5km	溢水箇所の対応 土のう 築堤	堤防整備			
大丸用水堰改築	1箇所	関係機関協議	帯工・堤外水路・堰改築			



※数量およびスケジュールは現時点での予定であり、今後の調査・検討・関係機関調整の進捗等により変更が生じる場合があります。

# A-7. 河道掘削・樹木伐採（国土交通省）

## ■国土交通省 多摩川緊急治水対策プロジェクト（進捗状況）

### 多摩川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況

【令和4年5月末時点】

- 令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生した、多摩川において、国、都、県、市区が連携し、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」を進めています。
- 国、都、県、市区が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、「社会経済被害の最小化」を目指します。
  - ①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】
  - ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】
  - ③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】
- 令和4年度は河道掘削と堤防整備の継続及び堰改築に着手するとともに、多機関連携型タイムラインの策定等を進めていきます。



**■河川における対策**  
 全体事業費 約191億円  
 事業期間 令和元年度～令和6年度  
 目標 令和元年東日本台風における本川からの越水防止  
 対策内容 河道掘削、樹木伐採、堰改築、堤防整備

**■流域における対策**  
 （下水道事業等の整備促進）  
 ・流出抑制施設の整備等  
 ・既存施設（五反田川放水路（建設中））の活用による雨水貯留  
 ・下水道植管等のゲート自動化・遠隔化等  
 ・移動式排水設備（排水ポンプ車等）の整備  
 ・土のう等の備蓄資材の配備等

**■ソフト施策**  
 ・自治体との光ケーブル接続  
 ・簡易型河川監視カメラの設置  
 ・多機関連携型タイムラインの策定、運用  
 ・講習会等によるマイタイムラインの普及促進  
 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進  
 ・自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施 等

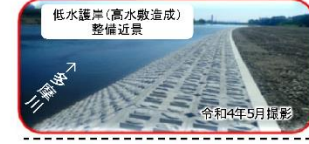
### 【最近の動き】



**■「河川における対策」の進捗** ※数量およびスケジュールは現時点での予定であり、今後の調査・検討・関係機関調整の進捗等により変更が生じる場合があります。

地区等	工種等	数量	進捗	令和2年度まで	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
■災害復旧関係（護岸等）	大田区西六郷四丁目ほか	低水護岸修復、高水敷造替等	20方/20箇所	100%	完了			
■改良復旧関係（河道掘削、堤防整備、堰改築）	河道掘削	河道掘削	V=約33万m <sup>3</sup> /約198万m <sup>3</sup>	17%	約6万m <sup>3</sup> 完了	約25万m <sup>3</sup> 完了		
	堤防整備（二子玉川）	<第1期>益水箇所暫定堤防整備 <第2期>堤防整備 緊急用河川敷道路橋梁整備 特殊地区調整 土地区間整備	L=約0.1km/約0.1km L=約0.006/約0.54km 1橋 L=約0.08km/約0.24km L=約0.08km/約0.3km	100%	完了		施工中	
	大丸用水堰改築	関係機関協議 低水護岸（高水敷造成）整備 帯工事（取水施設含む） 廃止工（堰敷去含む）	設計関係・手帳等 L=約0.08km/約0.9km 一式 一式	-	設計は完了	手帳作成中	施工中	施工中

河川における対策 河道掘削



ソフト施策 地元小学生を対象とした防災情報に関する出前講座



# A-8. 小河内ダムの洪水対策への協力（多摩川水系治水協定）

## ■ 対策事例 【多摩川流域治水プロジェクト:京浜河川事務所、東京都、神奈川県】

### 『利水ダムにおける事前放流等の実施、体制構築』

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

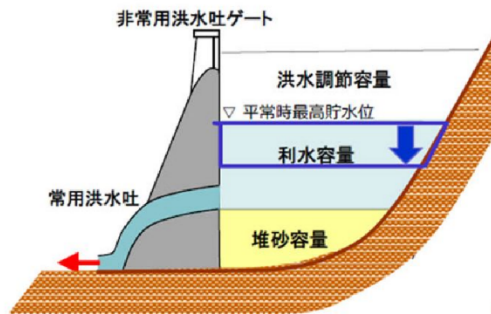
(4) 流水の貯留機能の拡大

① 利水ダム等による事前放流の更なる推進(協議会の創設等)

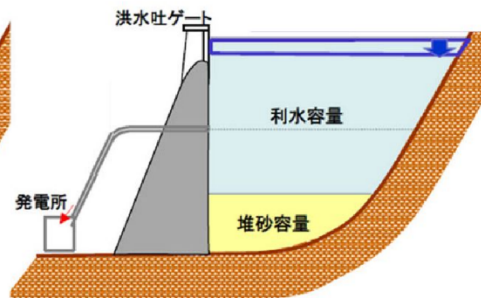
- 多摩川水系において、河川管理者である国土交通省並びにダム管理者及び関係利水者は「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」に基づいた「多摩川水系治水協定」を締結しました。
- 河川について水害の発生防止等が図られるよう同水系で運用されている小河内ダムの洪水調節機能強化を推進します。

### 有効活用のイメージ

多目的ダムの事前の放流



利水ダムの事前の放流



※放流設備の改良等が必要なものは効果が高いものから順次実施を検討

### 多摩川水系治水協定

一級河川多摩川水系において、河川管理者である国土交通省並びにダム管理者及び関係利水者（ダムに権利を有する者をいう。以下同じ。）は、「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」（令和元年12月12日 既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会議決定）（以下「基本方針」という。）に基づき、河川について水害の発生防止等が図られるよう、下記のとおり協定を締結し、同水系で運用されているダム（以下「既存ダム」という。）の洪水調節機能強化を推進する。

多摩川水系治水協定  
令和2年5月27日締結

### 【事前放流とは】

大雨となることを見込まれる場合に、大雨の時により多くの水をダムに貯められるよう、利水者の協力のもと、利水のための貯水を河川の水量が増える前に放流してダムの貯水位を低下させ、一時的に治水のための容量を確保するもの。

多摩川流域協議会構成員のうち、上記と類似・同様の取組を行っている都市区町村  
京浜河川事務所、東京都、神奈川県

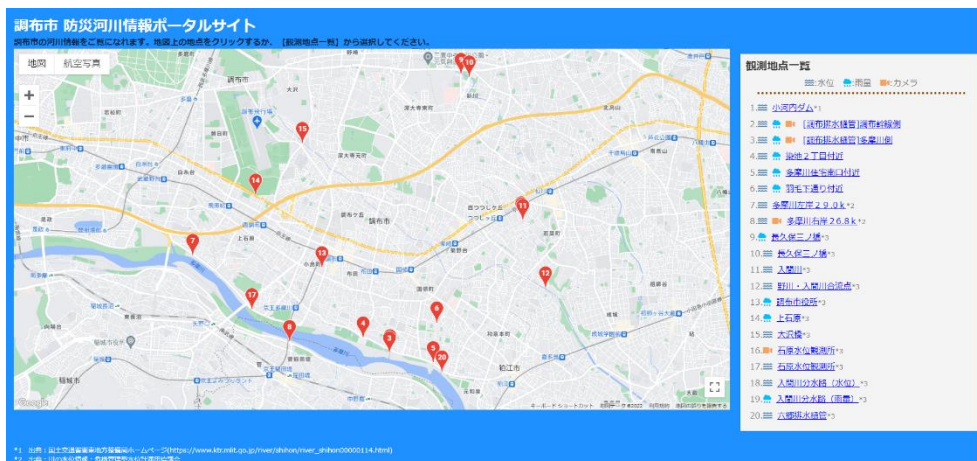
## 5-3. (B) わかりやすい情報発信

B. わかりやすい情報発信	
B-1	水位情報等の公開（調布市）（狛江市）
B-2	内水ハザードマップの作成・公表（調布市・狛江市）
B-3	電柱等への浸水深表示（調布市・狛江市）
B-4	市内気象情報及び防災情報の配信（調布市）（狛江市） 既往の浸水記録等の公表（調布市・狛江市）
B-5	広報誌による情報発信（調布市）（狛江市）

# B-1. 水位情報等の公開（調布市）

## ■調布市防災河川情報ポータルサイト

- ・多摩川石原水位観測所、調布排水樋管及び調布幹線と羽毛下（はけした）幹線の水位等を市のホームページから確認可能

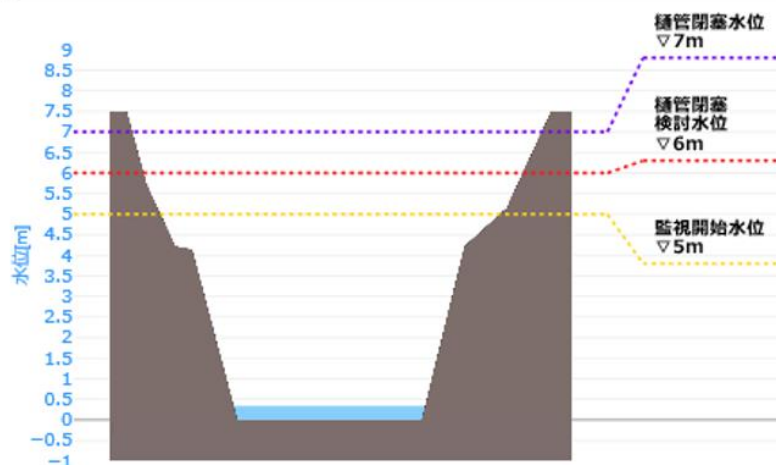


調布市 防災河川情報ポータルサイト：  
<https://chofu.bousai-bec.jp/>

河川最新画像：[調布排水樋管]調布幹線側



河川断面図：[調布排水樋管]調布幹線側



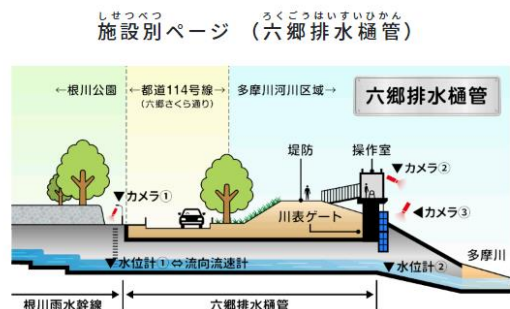
監視開始外水位：水位が5mを観測した際、ゲートの稼働点検を行います  
 樋管閉塞検討水位：水位が6mを観測した際、操作準備体制にはいります  
 樋管閉塞水位：水位が7mを観測した際、樋管を閉塞します

# B-1. 水位情報等の公開（狛江市）

## ■ 狛江市猪方排水樋管・六郷排水樋管



- ・ 六郷排水樋管の水位等を市のホームページから確認可能
- ・ 市ホームページ：アドレス <https://komae-hikan-suii.jp/>



川表ゲート

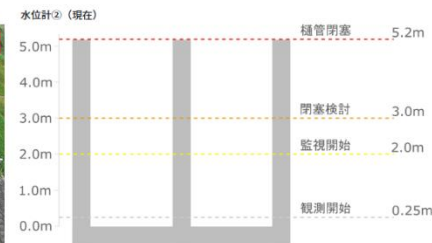
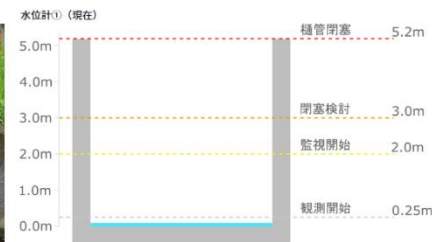
ゲート開

雨量

雨無し・弱い雨  
0~10mm未満  
(1時間換算)

流向

測定水位未満



# B-2. 内水ハザードマップの作成・公表（調布市・狛江市）

## 【調布市】

- ・ 令和4年8月に、内水浸水想定区域図を調布市ホームページの「調布まっぷ」に掲載し、令和4年度中に内水浸水に係るハザードマップを作成する予定

- 【狛江市】・ 内水浸水による被害の軽減を図るため、令和3年6月に全戸配布

市ホームページ、狛江市内水ハザードマップ

インターネットアドレス：<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/41,116563,313,2003,html>



# B-3. 電柱等への浸水深表示（調布市・狛江市）

## ■ 想定浸水深表示について

### 【調布市】

- ・ 多摩川浸水想定区域内の小中学校近隣及び幹線道路沿いの電柱 70 箇所設置済み
- ・ 一部には実際の浸水深の高さに赤テープを貼るとともに、浸水深の説明等のQRコードを表示

イメージ例  
赤テープ



### 【狛江市】

- ・ 多摩川洪水時の浸水想定区域内の電柱に 145 箇所設置済み



想定浸水深表示板

狛江市例



調布市例

## B-4. 市内気象情報及び防災情報の配信（調布市）

### ■ 調布市防災・安全情報メールでの情報発信

- ・ 「調布市防災・安全情報メール」は、市からの緊急情報や地震情報(調布市震度3以上)、気象情報(特別警報、警報、注意報)、災害情報などを配信
- ・ 避難に関する情報として、「警戒レベル」、「取るべき行動」等も配信



#### ・ 調布市防災・安全情報メール

<https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1426818273669/index.html>



#### ・ 調布市公式ツイッター

[https://twitter.com/chofu\\_shi](https://twitter.com/chofu_shi)



#### ・ 調布市公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/ChofuCity/>



#### ・ 調布市公式LINE

<https://page.line.me/045cbkeo?openQrModal=true#~>



#### ・ 調布市公式インスタグラム

chofu\_Tokyo [https://www.instagram.com/chofu\\_tokyo/?hl=jp](https://www.instagram.com/chofu_tokyo/?hl=jp)

## B-4. 市内気象情報及び防災情報の配信（狛江市）

### ■市内気象情報及び防災情報の配信（狛江市）

- ・防災行政無線や市HPでの「緊急災害情報」に加え、登録者に安心安全情報をメール配信する「こまえ安心安全情報メール」や「狛江市緊急災害情報メール」、「狛江市公式フェイスブック」、「狛江市公式ツイッター」などで、緊急時の市内気象情報、防災情報の配信



- ・ **こまえ安心安全情報メール**

<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/42,32856,328,2045.html>



- ・ **狛江市公式フェイスブック**

<https://www.facebook.com/KomaeCity/>



- ・ **狛江市公式ツイッター**

<https://twitter.com/KomaeCity>



- ・ **狛江市公式LINE**

スマートフォンなどでLINEアプリを起動して、次のいずれかの方法でアクセスしてください。

メニューの「ホーム」から、「狛江市」・「@komaecity」と入力して検索「友だち追加」で「QRコード」を選択して、左の二次元コードを読み取る

# B-4. 既往の浸水記録等の公表（調布市・狛江市）

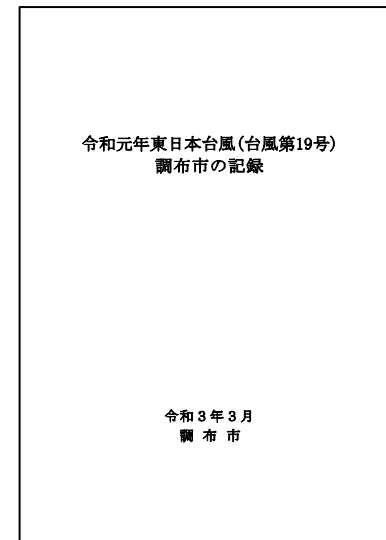
## ■ 調布市 浸水記録の公表



- ・ **令和元年東日本台風（台風第19号）調布市の記録**  
令和元年東日本台風（台風第19号）における調布市の記録をまとめた「令和元年東日本台風（台風第19号）調布市の記録」を発行（令和2年5月18日）



- ・ **市内浸水確認箇所一覧**  
過去に調布市内で発生した浸水被害状況を記録した「市内浸水確認箇所一覧」を公表



令和元年東日本台風(台風第19号)  
調布市の記録

令和3年3月  
調布市

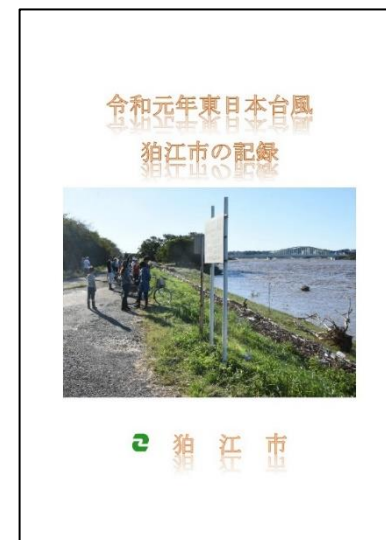
## ■ 狛江市 浸水記録の公表



- ・ **令和元年東日本台風 狛江市の記録**  
令和元年東日本台風（台風第19号）における狛江市の記録をまとめた「令和元年東日本台風 狛江市の記録」を発行（令和2年9月）



- ・ **市内浸水確認箇所一覧**  
過去に狛江市内で発生した浸水被害状況を記録した「市内浸水確認箇所一覧」を公表



令和元年東日本台風  
狛江市の記録

狛江市

# B-5. 広報誌による情報発信（調布市）

## 市報特集ページ等による情報発信

図総合防災安全課481-7346

### 「いっかやろう」ではなく「今日やろう!!」 風水害への対策、 できていますか？

風水害は事前に予測することができます。本格的な台風シーズンを迎える前に、事前の備えと避難時の行動を家族やパートナーと確認できていますか？いざという時のために、平時から準備しておきましょう。

#### 事前の備え編

##### 洪水ハザードマップで確認しよう

洪水ハザードマップとは、避難場所などの防災関係施設の位置や洪水想定区域などを示した地図です。

図表：避難所一覧（風水害時）

名称	住所	電話番号	備考
調布第一小学校	調布1-1-1	481-7628	
調布第二小学校	調布4-1-1	480-1845	
調布第三小学校	調布2-1-13	480-1291	
調布八幡小学校	調布1-1-1	480-1293	
調布北小学校	調布3-2-1	481-7640	
調布南小学校	調布3-2-1	29-3300-5515	

図表：避難所一貫（風水害時）

名称	住所	電話番号	備考
調布第一小学校	調布1-1-1	481-7628	
調布第二小学校	調布4-1-1	480-1845	
調布第三小学校	調布2-1-13	480-1291	
調布八幡小学校	調布1-1-1	480-1293	
調布北小学校	調布3-2-1	481-7640	
調布南小学校	調布3-2-1	29-3300-5515	

#### 浸水想定区域の浸水ランク（深さ）

河川の氾濫などにより浸水が想定される浸水ランク（深さ）を示しています。風水害時に避難などの行動をとる目安になります。

多摩川流域浸水想定区域（想定最大規模）

- 500~2000mm
- 250~500mm
- 100~250mm
- 50~100mm
- 25~50mm
- 10~25mm
- 5mm未満

▲洪水ハザードマップ  
※野川・仙川・入船川区域と多摩川区域で異なる

#### マイ・タイムライン（避難行動計画）

風水害が発生する前に、事前にマイ・タイムラインを作成しておくことで、被災時に慌てず行動できます。

「防災避難アプリ」で作成するのがオススメです。

チャット形式で家族に協力を確認しながらマイ・タイムラインを作成できます。

作成したマイ・タイムラインはデータで家族やパートナーと共有できます。

#### 避難時の行動編 洪水ハザードマップをもとに避難方法を検討しよう

洪水ハザードマップで自宅がある場所に色が塗られていますか？

- はい
  - 避難場所を考えましょう  
避難所の開放前に避難行動が発表されることがあります。戸固から複数の避難場所を検討しておきましょう。浸水ランクより高い建物に住んでいる場合は、在宅避難も可能です。
  - 避難所へ避難  
以下の表を参考に避難行動を早くしてください。避難時は、中閉に目撃した非難持ち出し袋をお持ちください。
  - 避難所以外への避難  
浸水や土砂災害の恐れのない安全な場所にある親戚・友人宅、ホテルや旅館などへの避難も検討しましょう。
- いいえ
  - 在宅避難  
自宅が安全が確保できる場合は、避難所に行く必要はありません。自宅での食料品などを確認し、道路の閉鎖や雨水などの浸水を確認して避難しましょう。

#### 避難情報別の避難行動を確認しよう

警戒レベルとは、発生する危険度と、とるべき避難行動を市町村に伝えるための情報です。また、避難行動は必ずしも順番に発令されるものではありません。最新の避難情報に基づき行動してください。

避難情報	避難手段	取るべき避難行動
警戒レベル1 早期注意報	徒歩 公共交通機関 車	●テレビやラジオで気象情報をこまめに確認し、避難先や避難経路などを確認しましょう。 ●避難に備え、お荷物を持ち出し袋を準備しましょう。 ●地域住民同士での声掛けで協力ください。
警戒レベル2 大雨・洪水等の注意報	徒歩 公共交通機関 車	●高齢者等で道端に倒れるの危険がある場合は避難を始めてください。 ●避難所施設設備は事前に確認できます。
警戒レベル3 高齢者等避難	徒歩 公共交通機関 車	●浸水が想定される危険な場所にいる方は早やかに避難を開始してください。
警戒レベル4 避難指示	徒歩 公共交通機関 車	●浸水が想定される危険な場所にいる方は早やかに避難を開始してください。
警戒レベル5 緊急安全確保	徒歩 公共交通機関 車	●身の安全を確保するため、ただちに市内の上層階など少しでも安全な場所へ避難しましょう。

#### 基本的な情報の入手方法

あらかじめ登録しておきましょう

- 防災・安全情報メール  
市が発信する避難情報や避難所開放情報などを入手できます。
- 市公式ホームページ
- 防災河川情報ポータルサイト  
河川の水位などを確認できます。
- 調布エフエム（83.8MHz）  
アプリ「Listen Radio」でも聴取できます。
- 市公式ツイッター アカウント「chofu\_shi」  
ハッシュタグ「調布市正災」を活用してください。
- 市公式LINE  
「調布市」と検索し友達登録してください。

#### 避難手段の考え方

避難は徒歩が原則です。

- 避難所は、浸水や倒壊の恐れにより車中が危険になる場合もあります。また、緊急車両の通行の妨げになり、救助が遅れてしまう場合があります。
- 要配慮者専用の駐車場  
原則、避難時に専用車はありませんが、一部の避難所では要配慮者専用の駐車場を併設しています。早期の手続きで避難に利用してください。
- 車両自体も避難  
早期の時間帯の避難を除き、一部の駐車場を利便できます。事故に限りがあるため、民間駐車場の利用も検討してください。

#### 要配慮者等避難バスの運行

市では、多摩川が氾濫したときに浸水が想定される区域で、市内の各拠点から避難所へ向かう要配慮者用のバスを運行します。※乗車者は1人まで、状況により運行しない場合もあるため、必ず運行状況を確認が防災ダイヤル426-4511で要確認

気象庁（浸水）や  
お気配などの確認はこちら

出典：調布市 市報 令和4年6月20日号（No.1714）

60

# B-5. 広報誌による情報発信（狛江市）

## ■ 狛江市安全安心通信

・ 掲載内容：防災（風水害）

### 【配布エリア】

市内全戸配布

### 【情報紙概要】

タブロイド版（広報こまえと同サイズ）、  
4面、カラー印刷

### 【発行時期】

年3回



安心安全通信 vol.13

## 5-4. (C) 早めの避難につなげる対策、避難所

C 早めの避難につなげる対策、避難所	
C-1	マイ・タイムライン作成支援（調布市・狛江市）
C-2	避難所の開設訓練（調布市）（狛江市）
C-3	避難所の開設・混雑情報の提供（調布市）（狛江市） 多摩川洪水時避難所の増設（狛江市）
C-4	自動車での避難場所の拡充（調布市）（狛江市） 要配慮者専用駐車場の拡充（調布市）

# C-1. マイ・タイムライン作成支援（調布市・狛江市）

## ■ マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは：  
住民一人ひとりの防災行動計画

内容：  
台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理を行うもの

目的：自ら考え命を守る避難行動のための一助に



「東京マイ・タイムラインセミナー」  
狛江市防災センター 3階 令和2年8月29日（土）

### マイ・タイムラインの検討の過程で…

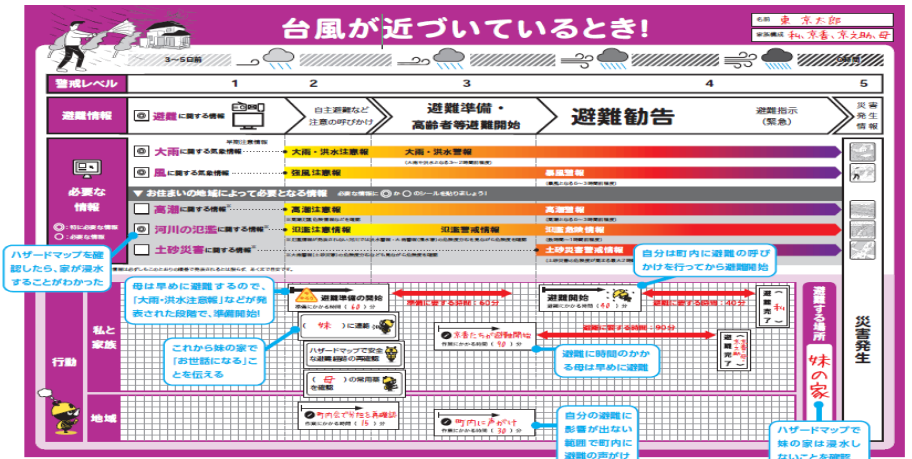
- ❗ リスクを認識できる
  - ・自分の家が浸水してしまう
  - ・避難所まで遠い など



- ❗ 逃げるタイミングがわかる
  - ・いつ逃げる？
  - ・誰と逃げる？
  - ・危険な場所をよけて逃げるには？



- ❗ コミュニケーションの輪が広がる
  - ・検討会での意見交換などで、知り合いになれる
  - ・ご近所とのつながりが強く、太くなる





# C-2. 避難所の開設訓練（調布市）

## ■ 避難所開設訓練

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を実施



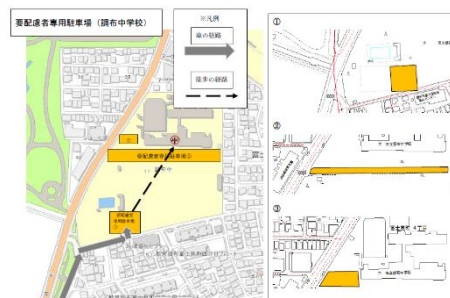
## ■ 要配慮者等避難バス運行訓練

要配慮者等を対象とした避難バスの運行訓練の実施



## ■ 要配慮者用駐車場開設訓練

要配慮者用駐車場の運営訓練を実施



## C-2. 避難所の開設訓練（狛江市）

### ■ 避難所開設訓練

風水害時の避難所運営訓練を実施

- ・ 災害時に避難所へ派遣される職員、各施設管理者、避難所運営協議会が連携して実施

### ■ 避難所開設訓練

民間施設駐車場における避難場所の開設訓練を実施

- ・ ユニディ狛江店
- ・ ニトリ狛江ショッピングセンター駐車場



四中での避難所開設訓練  
（避難者スペース設定）



ニトリ狛江SC避難場所開設訓練  
（仮設トイレ設置）

## C-3. 避難所の開設・混雑情報の提供（調布市）

### ■避難所の開設・混雑情報の提供

避難所の混雑情報を公開・提供



サイト情報イメージ図



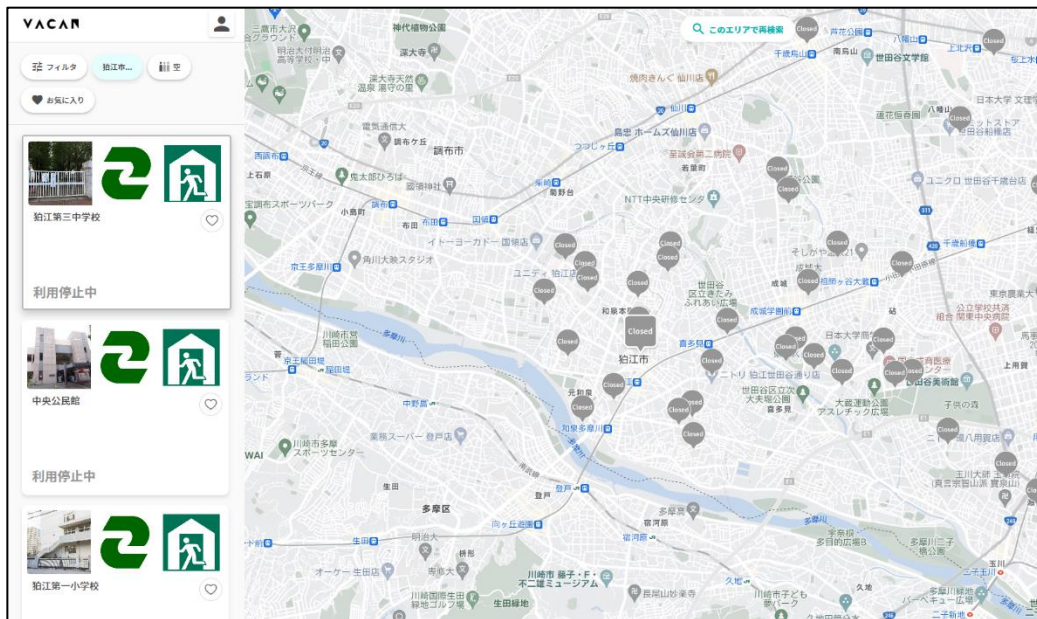
調布市ホームページ 調布市の避難所情報  
<https://shelter.chofu.vc/>

# C-3. 避難所の開設・混雑情報の提供（狛江市）

## ■避難所の開設・混雑情報の提供

避難所の混雑情報を公開・提供

・災害発生時に、避難所の開設・混雑状況の情報を提供するため、株式会社バカンと協定を締結



株式会社バカン 狛江市周辺の避難所

<https://vacan.com/map/35.631497028488546,139.57598916021115,13?genre=evacuation-center&areaName=komae-city-evacuation>

株式会社バカンには、マップ上で近くの施設等の空き・混雑状況を確認できる「VACAN Maps」を提供しており、インターネット上で、市民の皆さんはこの「VACAN Maps」にパソコンやスマートフォン等でアクセスすることで、各避難所の位置や混雑状況を確認することができます。

# C-3. 多摩川洪水時避難所の増設（狛江市）

## ■多摩川洪水時避難所の増設

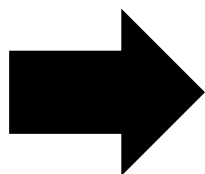
洪水浸水想定区域内の施設も避難所の対象に

- ・従来の避難所（体育館）に加えて、校舎を避難所として指定
- ・各施設の利用可能階数：洪水浸水想定区域図（想定最大規模）を基に設定

変更後の避難所（は増設）

従来の避難所

番号	名称
1	狛江第五小学校
2	狛江第一中学校
3	狛江第四中学校
4	上和泉地域センター



番号	名称	利用可能階数
1	狛江第一小学校	体育館・校舎 1 階以上
2	狛江第三小学校	校舎 3 階以上
3	狛江第五小学校	体育館・校舎 1 階以上
4	狛江第六小学校	校舎 3 階以上
5	和泉小学校	校舎 2 階以上
6	緑野小学校	体育館・校舎 1 階以上
7	狛江第一中学校	体育館・校舎 1 階以上
8	狛江第二中学校	校舎 3 階以上
9	狛江第三中学校	校舎 2 階以上
10	狛江第四中学校	体育館・校舎 1 階以上
11	上和泉地域センター	体育館・1 階以上
12	中央公民館	2 階以上

※すべて体育館のみ

## C-4. 自動車での避難場所の拡充（調布市）

### ■自動車での避難場所の拡充

- ・車両での避難を必要とする方向けに避難場所を拡充※1)

※1) 早めの時間帯に限る

駐車場の名称	所在	台数	備考
調布基地跡地運動広場	西町290-3	200台	
神代植物公園第一駐車場	深大寺北町1-4	288台	有料
キテラタウン調布	菊野台1-33-3	400台	有料

民間駐車場等と協議をしています。

## C-4. 要配慮者専用駐車場の拡充（調布市）

### ■ 要配慮者専用駐車場の拡充

- ・ 要配慮者専用駐車場の拡充  
車両での避難が必要な高齢者や体の不自由な方、乳幼児を連れた方、妊産婦などが対象

要配慮者専用の駐車場（避難所を開設する場合のみ）

駐車場の名称	所在	台数	所要時間
調布中学校（富士見町4-17-1）	調布中学校（富士見町4-17-1）	90台	徒歩1分
神代植物公園ドッグラン隣 （深大寺北町2-2）	北ノ台小学校（深大寺北町2-41-1）	100台	徒歩10分
西調布体育館（上石原2-4-1）	西調布体育館（上石原2-4-1）	7台	施設敷地内
国領駅南口市営駐車場（注） （国領町3-1-38）	子ども家庭支援センターすこやか （国領町3-1-38 ココスクエア2階）	50台 （有料）	徒歩1分
深大寺東町コルモピア内駐車場（注） （深大寺東町2-12-3）	上ノ原小学校（柴崎2-26-1）	98台 （有料）	徒歩6分
深大寺東町スーパートップ前駐車場（注） （深大寺東町3-16-1）	上ノ原小学校（柴崎2-26-1）	60台 （有料）	徒歩6分

（注）有料駐車場のため、利用時間ごとに料金が発生します。上限料金がない場合があるため、料金を確認のうえご使用下さい。

## C-4. 自動車での避難場所の拡充（狛江市）

### ■自動車での避難場所の拡充

- ・車両での避難が必要な方のための避難場所を拡充  
避難場所として開設できるように民間と協定を締結

駐車場の名称	所在	台数	備考
ユニディ狛江店	和泉本町4-6-3	375台	
ニトリ狛江SC	岩戸南2-4-3	350台	

このほか、民間駐車場等と協議中です。



## 5-5. (D) その他のソフト対策

D その他のソフト対策 助成、訓練、検討会の実施	
D-1	排水樋管の操作規則の策定（調布排水樋管）（六郷排水樋管）
D-2	水防訓練の実施（調布市・狛江市）
D-3	雨水浸透ます無料設置（調布市） 雨水浸透ます・貯留タンクの設置助成（狛江市）
D-4	止水板等設置に対する助成制度（調布市・狛江市）
D-5	建築物の浸水対策（調布市）（狛江市）
D-6	水害対応等に関する検討会の設置（調布市・狛江市）
D-7	下水道浸水被害軽減総合計画（案）（調布市・狛江市）
D-8	防災講演会、出前講座、防災カレッジの開催（調布市）（狛江市）
D-9	防災まちづくり（都市計画マスタープラン等）（調布市・狛江市）

# D-1. 排水樋管の操作規則の策定（調布排水樋管）

## ■排水樋管の操作規則の策定

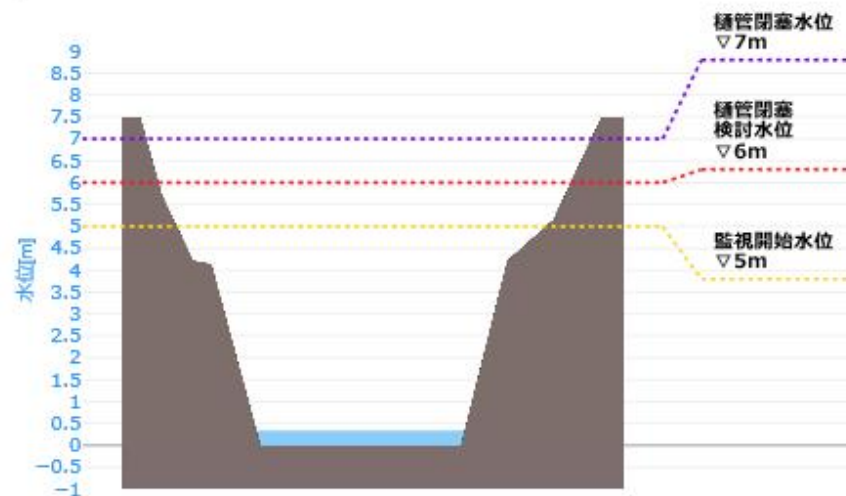
排水樋管操作の目的

多摩川の洪水等による調布幹線への逆流を防止

河川最新画像：[調布排水樋管]調布幹線側



河川断面図：[調布排水樋管]調布幹線側

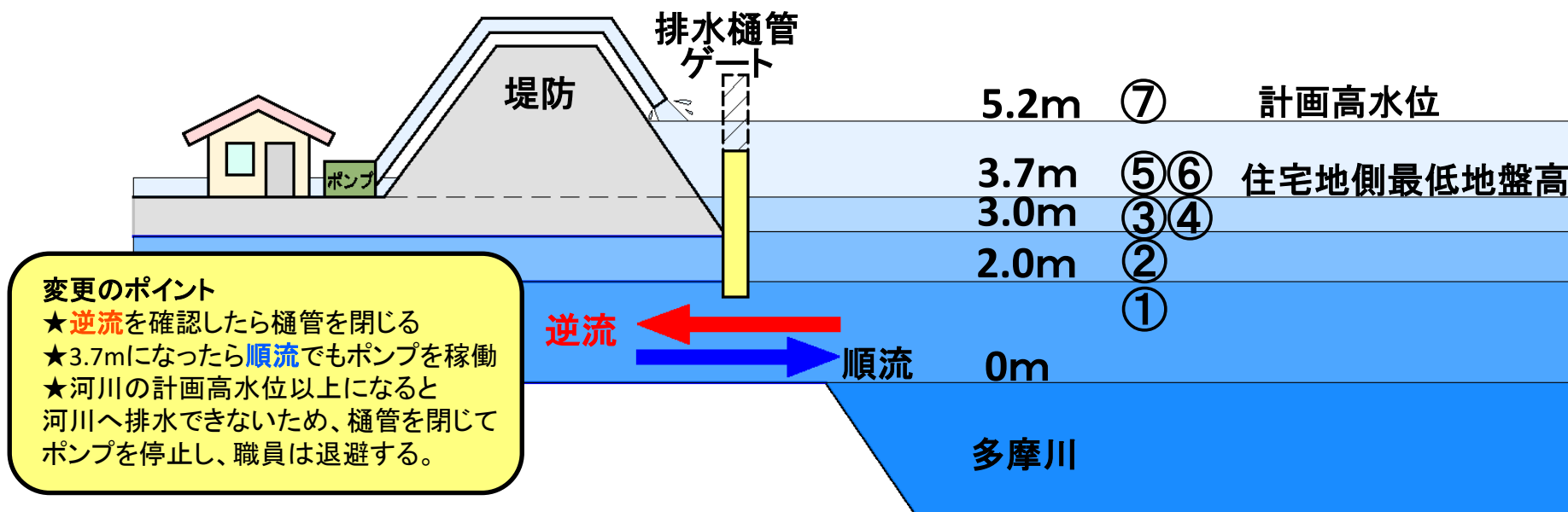


監視開始外水位：水位が5mを観測した際、ゲートの稼働点検を行います  
樋管閉塞検討水位：水位が6mを観測した際、操作準備体制にはいります  
樋管閉塞水位：水位が7mを観測した際、樋管を閉塞します

- ▶ 黄色の点線：水位が5mを観測した際、ゲートの稼働点検を実施 → 監視開始水位
- ▶ 赤色の点線：水位が6mを観測した際、操作準備体制に移行 → 樋管閉塞検討水位
- ▶ 紫色の点線：水位が7m（計画高水位）を観測した際、ゲートを全閉 → 樋管閉塞水位

※流向計等において多摩川から調布幹線への逆流が始まったと判断したときは、ゲートを全閉

# D-1. 排水樋管の操作規則の策定（六郷排水樋管）



樋管敷高からの高さ				流れの向き	職員	樋管	ポンプ	見直し内容
⑦	5.2m	計画高水位	到達	-	退避	閉塞	停止	追加
⑥	3.7m	住宅地側最低地盤高	以上	逆流		閉塞	稼働	追加
⑤	3.7m	住宅地側最低地盤高	以上	順流	水位監視	開放	稼働	追加
④	3.0m		以上	逆流		閉塞	稼働	追加
③	3.0m		以上	順流	水位監視	開放	準備	追加
②	2.0m		到達		現場に常駐し、水位観測	開放	-	変更なし
①	2.0m		未満		巡回監視	開放	-	変更なし

## D-2. 水防訓練の実施（調布市・狛江市）

### ■水防訓練の実施

- 令和元年東日本台風（台風第19号）時に課題となっていた排水樋管の対応や避難所の運営、職員態勢を決定する災害対策本部会議などの訓練を実施
- 六郷排水樋管において台風により多摩川の水位が上昇したことを想定した合同訓練を実施

実施日	実施訓練
令和2年6月11日	合同訓練
令和3年6月6日	排水樋管対応訓練（合同訓練）
令和3年6月20日	狛江市総合水防訓練
令和4年6月3日	排水樋管対応訓練（合同訓練）
令和4年6月12日	狛江市総合水防訓練



## D-3. 雨水浸透ます無料設置（調布市） 雨水浸透ます・貯留タンクの設置助成（狛江市）

雨水浸透ます・貯留タンク：  
雨水をできるだけ地下へ浸透させ下水道や河川への流出を抑制し、  
浸水被害の軽減

### 【調布市】

- ・ 雨水浸透ますの設置費用を市が負担
- ・ 希望者には無料で工事实施

内容：「調布市雨水浸透施設設置基準」に基づき、  
流出抑制施設の設置を住民協力のもと推進する。

### 【狛江市】

雨水浸透ます、雨水貯留槽（タンク）の  
設置についても助成金制度を活用して推進

実施時期：実施中



宅地内 雨水浸透ます



雨水貯留タンク

## D-4. 止水板等設置に対する助成制度（調布市・狛江市）

風水害時における浸水被害の防止及び軽減を図るため、住宅（共同住宅を含む。）、店舗、事務所等において、止水板の設置その他の浸水防止対策を実施した方に対して、設置等に要した費用の一部を助成する制度を創設



助成対象事業		対象となる方	基準額	
			助成割合	助成額の上限
調布市	止水板の設置工事 （止水板の製品購入費を含む）	所有者又は管理組合等	実支出額の2分の1	20万円
	排水ポンプの購入	防災市民組織又は 管理組合等		5万円
	可搬式非常用発電機の購入			10万円
	上記以外の関連工事 （関連設備の購入費を含む）	所有者又は管理組合等		20万円
狛江市	止水板の設置工事 （止水板の製品購入費を含む）	過去に浸水被害を受けた ことがある住宅等、また は、浸水被害が発生する おそれのある地域にある 住宅等の所有者、使用者 または管理組合	実支出額の2分の1	20万円
	浸水被害防止または軽減に 資する関連工事			

## D-5. 建築物の浸水対策（調布市）

近年、頻発する豪雨による建築物の浸水被害対策として、調布市洪水ハザードマップの浸水想定（予想）区域内における建築物の計画に対し、「調布市建築物浸水予防対策に関する要綱」を制定し、令和3年10月から施行

### （1）対象建築物

浸水想定（予想）区域内で地下室がある建築物

### （2）浸水予防対策

（例として）

- ・ 入口、基礎のかさ上げ
- ・ 止水板、排水ポンプの設置

### （3）届出

対象建築物を計画する場合、建築確認その他の建築基準法に基づく申請等手続をする前日までに、浸水予防対策の概要書を記載した「調布市浸水予防対策実施届出書」を提出

## D-5. 建築物の浸水対策（調布市）

### ■開発や建築行為をする際の雨水流出抑制対策(開発指導要綱)

①開発行為（都市計画法第29条）の場合（500㎡以上の区画形質の変更）  
⇒60mm/hr以上の降雨を流出抑制できるよう浸透施設・貯留施設を設置

②建築行為の場合（15戸以上の共同住宅,高さ10m超、階数4階建以上延面積1,500㎡以上）

\* 浸透施設のみ ⇒ 対策降雨量を満たす雨水流出の抑制を計画

\* 浸透・貯留施設の併用 ⇒ 浸透量と貯留量を合算した雨水流出の抑制を計画





# D-5. 建築物の浸水対策（狛江市）

狛江市では、雨水をできるだけ地下へ浸透させ、または貯留させるための一つの事業として、平成25年4月に「狛江市雨水流出抑制施設設置要綱」を施行

## 1. 対象となる施設

公共施設及び民間施設が対象（駐車場・私道を含む）

## 2. 対象となる行為

公共施設又は民間施設の排水設備の新設又は改築を伴う新築、改築、増築、大規模な修繕等又は敷地の形質の変更を伴う行為

## 3. 雨水流出抑制施設の対策量

対象施設の敷地面積に、下記の表の単位対策量を乗じた量の施設を設置

施設	単位対策量
公共施設	5 m <sup>3</sup> /100m <sup>2</sup>
民間施設（敷地面積500m <sup>2</sup> 以上）	5 m <sup>3</sup> /100m <sup>2</sup>
民間施設（敷地面積500m <sup>2</sup> 未満）	3 m <sup>3</sup> /100m <sup>2</sup>

## D-6. 水害対応等に関する検討会の設置（調布市・狛江市）

調布市・狛江市が共に連携し、羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）の地域における洪水氾濫による被害を軽減するためのハード・ソフト対策等を総合的かつ一体的に推進することを目的として、令和元年12月25日に発足

### 開催状況

第1回検討会	令和元年12月25日	第6回検討会	令和3年2月24日
第2回検討会	令和2年2月19日	第7回検討会	令和3年5月27日
第3回検討会	令和2年6月4日	第8回検討会	令和3年8月26日
第4回検討会	令和2年8月27日	第9回検討会	令和3年11月19日
第5回検討会	令和2年11月25日	第10回検討会	令和4年5月23日

# D-7. 出前講座の開催（調布市）

市民の皆さんが主催する学習会などに市の職員等が講師として出向き、行政の制度や市政の取り組みなど、専門知識を生かして、わかりやすく説明などを行う制度である「出前講座」を実施  
 その他、防災に係る情報を発信

## 調布市出前講座(風水害に備えて) YouTube

前半 <https://www.youtube.com/watch?v=95Rq906acEY>  
 後半 <https://www.youtube.com/watch?v=x1Bsd0jp17I>

## 調布市の防災への取組 YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=YKas1vJytpk>



## 市報ちょうふ令和4年6月20日号

[https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/content/s/1655340079005/simple/s220620\\_0001.pdf](https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/content/s/1655340079005/simple/s220620_0001.pdf)

## ペット被害の対策

<https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/content/s/1580690710499/files/petchirashi.pdf>

### マイ・タイムライン(避難行動計画)



## 【東京都防災ホームページ】マイ・タイムライン作成ガイド

# D-7. 防災講演会、出前講座、防災カレッジの開催（狛江市）

市民の防災意識を高めるため「防災講演会」や「防災カレッジ」を開催  
市民の皆さんが主催する学習会などに市の職員等が講師として出向き、行政の制度や市政の取り組みなど、専門知識を生かして、わかりやすく説明などを行う制度である「出前講座」を実施

防災カレッジは、自然災害に対する基礎知識や日頃の災害対策について学ぶ防災講演会です。

令和2年度第2回 狛江市防災カレッジ

参加費  
無料

## 命を守る 災害時の備えと避難

災害時の具体的な状況を想定した上での「今から始められる防災のための備え」について学びます。

日時 令和3年1月24日  
午後2時～4時 定員 20名

会場 狛江市防災センター3階 会議室

講師：菊池 顕太郎さん

(NPO法人日本防災士会 世田谷支部 理事)

大手生活雑貨店の防災関連部署に長年勤務した経験を活かし、現在は自治体や小学校、保育園、また企業などが主催するイベントで、災害が起きたときに生き残るための方法を伝える活動がされています。



申込み：電話、電子申請、又は安心安全課窓口  
問合せ：狛江市 安心安全課 防災防犯係  
03-3430-1190  
持ち物：筆記用具 電子申請はこちらから→



手話通訳  
あります

※参加される際の注意事項  
・新型コロナウイルス感染症防止対策として、検温やマスクの着用にご協力をお願いいたします。  
・参加者に感染者が発生した場合は、保健所等の公的機関に、氏名・電話番号等の必要な情報をお知らせすることがありますのでご了承ください。その他の目的で利用することはありません。

## 防災カレッジ

### 命を守る災害時の備えと避難

日 3月14日(土)午前10時～正午

所 防災センター3階会議室

定 先着50人（要予約）

内 災害時の具体的な状況を想定した上での「今から始められる防災のための備え」について学びます（子どもと一緒にの参加も可）。

師 菊池顕太郎さん（NPO法人日本防災士会 世田谷支部理事）

※手話通訳あり。

申 電話または電子申請で安心安全課へ。



令和2年3月 防災カレッジ

令和3年1月 防災カレッジ

## D-8. 防災まちづくり（都市計画マスタープラン等） （調布市・狛江市）

### 【調布市】

近年における自然災害の頻発・激甚化をふまえ、地域の安全・安心の確保に向け、次期都市計画マスタープラン策定（立地適正化計画を含む）の取組において、まちづくりの基本方針の1つに「防災」を掲げるとともに、防災まちづくりの取組方針（防災指針）について検討中。

検討に当たっては、専門家からの助言を受けるとともに、市民参加により策定予定。併せて、水害対策については、狛江市を含む近隣市と連携を図り、情報交換を実施。

### 【狛江市】

次期(令和5年度～)の都市計画マスタープランに、防災まちづくりの将来像や取組方針(防災指針)を定める予定。

まちづくりの基本方針の一つに「防災」を掲げている。防災指針は、地域ごとの防災上の課題を踏まえ、災害リスクの回避対策と災害リスクの低減のためのソフト対策とハード対策を組み合わせた指針。

策定に当たっては、専門家のアドバイスも踏まえて、市民参加で策定予定。

併せて、立地適正化計画も検討中。



## 6. 質疑応答

# 7. 意見募集

# 意見募集

本対策についてご意見・要望等の意見募集を行います。  
令和4年8月8日（月）までに、下記宛、メール、郵便、またはFAXにて  
お送りください。

## 記

### 調布市環境部下水道課

〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1

メールアドレス：[gesui@w2.city.chofu.tokyo.jp](mailto:gesui@w2.city.chofu.tokyo.jp)

(TEL：042-481-7228)

FAX：042-481-7550

### 狛江市環境部下水道課

〒201-8585 東京都狛江市和泉本町1-1-5

メールアドレス：[gesuikanrikkr@city.komae.lg.jp](mailto:gesuikanrikkr@city.komae.lg.jp)

(TEL：03-3430-1111 (内線2523))

FAX：03-3430-1481